

令和7年度
大阪大学 入学者選抜要項



■本要項は、本学が実施する各種入学者選抜の概要を記載したものです。
別途、入試種別ごとに、出願方法、日程、提出書類等の詳細を記載した「学生募集要項」を公表します。(公表時期は、入試ごとに異なります。また、ウェブサイト公表のみの扱いで、冊子の発行はありません。参照：本要項63ページ)
出願に際しては、必ず該当入試の学生募集要項をご確認ください。

令和6年7月発行
【令和6月11月5日修正版】

(目 次)

I. 募集人員	1
II. 一般選抜	
1. 実施日程	3
2. 出願資格	4
3. 入学者選抜方法等（一般選抜）	5
【文学部】	7
【人間科学部】	9
【外国語学部】	11
【法学部】	13
【経済学部】	15
【理学部】	17
【医学部医学科】	19
【医学部保健学科】	21
【歯学部】	23
【薬学部】	25
【工学部】	27
【基礎工学部】	29
4. 旧教育課程履修者に対する経過措置について	31
5. 受験上の配慮について	33
III. 総合型選抜・学校推薦型選抜	34
IV. 特別入試	
・帰国生徒特別入試	35
・私費外国人留学生特別入試	39
・学部英語コース特別入試	47
・国際科学特別入試	49
(付) ○アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	51
○学生募集要項及び学部・学科紹介冊子の請求方法	63
○学部等所在地・配置図	64
○問合せ先一覧	68

I. 募集人員

本学の令和7年度入学者選抜は、一般選抜前期日程、総合型選抜・学校推薦型選抜、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、学部英語コース特別入試、国際科学特別入試及び海外在住私費外国人留学生特別入試（注1）を行います。なお、一般選抜後期日程の募集は行いません。また、国際科学特別入試及び海外在住私費外国人留学生特別入試の令和7年度入学者選抜は終了しています。

学 部	学 科 等		募 集 人 員				備 考
			合 計	一般選抜	総合型選抜・学校推薦型選抜		
				前期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜	
文 学 部	人 文 学 科		165	135	30		(注2) (注5) (注8) (注11)
人間科学部	人間科学科		130	115	15		(注2) (注5) (注7) (注8) (注11)
外国語学部	外国語学科	中国語専攻	37	33	4名程度		(注2) (注4) (注5) (注8) (注11)
		朝鮮語専攻	18	16	2名程度		
		モンゴル語専攻	18	16	2名程度		
		インドネシア語専攻	18	16	2名程度		
		フィリピン語専攻	18	16	2名程度		
		タイ語専攻	18	16	2名程度		
		ベトナム語専攻	18	16	2名程度		
		ビルマ語専攻	18	16	2名程度		
		ヒンディー語専攻	18	16	2名程度		
		ウルドゥー語専攻	18	16	2名程度		
		アラビア語専攻	24	21	3名程度		
		ベルシア語専攻	18	16	2名程度		
		トルコ語専攻	18	16	2名程度		
		スワヒリ語専攻	18	16	2名程度		
		ロシア語専攻	24	21	3名程度		
		ハンガリー語専攻	18	16	2名程度		
		デンマーク語専攻	18	16	2名程度		
		スウェーデン語専攻	18	16	2名程度		
		ドイツ語専攻	31	27	4名程度		
		英語専攻	60	54	6名程度		
		フランス語専攻	24	21	3名程度		
		イタリア語専攻	18	16	2名程度		
		スペイン語専攻	31	27	4名程度		
		ポルトガル語専攻	24	21	3名程度		
			日本語専攻	29	26	3名程度	
		計		572	507	65	
法 学 部	法 学 科		170	153	17		(注2) (注5) (注8) (注11)
	国際公共政策学科		80	72	8		
	計		250	225	25		
経 済 学 部	経済・経営学科		220	198	22		(注2) (注5) (注8) (注11)
理 学 部					研究奨励	挑戦	(注2) (注4) (注5) (注9) (注11)
	数 学 科		47	42		5	
	物 理 学 科		76	66		10	
	化 学 科		77	69	8		
	生物科学科	生物科学コース	30	26	4		
		生命理学コース	25	22	3		
	計		255	225	15	15	

下表(令和6年11月5日修正)

学 部	学 科 等		募 集 人 員				備 考
			合 計	一般選抜	総合型選抜・学校推薦型選抜		
				前期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜	
医 学 部	医 学 科		98 95	93 90		5名程度	(注3) (注5) (注8) (注10) (注11)
	保 健 学 科	看護学専攻	80	70		10	(注3) (注4) (注5) (注8) (注11)
		放射線技術科学専攻	40	34		6	
		検査技術科学専攻	40	36		4	
	計		258 255	233 230		25	
歯 学 部	歯 学 科		53	48		5	(注3) (注5) (注8)
薬 学 部	薬 学 科		80	65		15	(注3) (注5) (注8)
工 学 部	応用自然科学科		222	200		22	(注3) (注4) (注5) (注8)
	応用理工学科		248	223		25	
	電子情報工学科		190	173		17	
	環境・エネルギー工学科		75	67		8	
	地球総合工学科		118	106		12	
	計		853	769		84	
基礎工学部	電子物理科学科		103	94		9	(注3) (注4) (注5) (注8) (注11)
	化学応用科学科		84	75		9	
	システム科学科		174	156		18	
	情報科学科		101	92		9	
	計		462	417		45	
合 計			3,298 3,295	2,937 2,934	187	174	

- (注) 1. 海外在住私費外国人留学生特別入試は、2025年度入試(2023年度実施)をもって、募集を終了しました。
2. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部及び理学部の総合型選抜の入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
3. 医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の学校推薦型選抜の入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
4. 外国語学部、理学部、医学部保健学科、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、帰国生徒特別入試の募集人員若干名を含みます。
5. 文学部、人間科学部、外国語学部(外国語学科日本語専攻を除く)、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
6. 外国語学部外国語学科日本語専攻では、募集人員29人の外に、募集人員8人の私費外国人留学生特別入試を行います。
7. 人間科学部では、募集人員130人の外に、募集人員7人の学部英語コース(人間科学コース)特別入試を行います。
8. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、海外在住私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
9. 理学部の前期日程募集人員には、国際科学特別入試の募集人員若干名を含みます。
10. ~~医学部医学科では、入学定員増について文部科学省に認可申請予定であるため、前期日程募集人員が変更になる可能性があります。確定次第本学ウェブサイトでお知らせします。→入学定員増(95人から98人)が認められました。【令和6年11月5日追記】~~
11. 文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部・理学部・医学部・基礎工学部においては、第2段階選抜の総合成績が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも不合格とすることがあります。

Ⅱ．一般選抜

1．実施日程

(1) 大学入学共通テスト

大学入学共通テスト実施日	令和7年1月18日（土）～19日（日）
--------------	---------------------

(2) 個別学力検査等

日 程	前期日程
Web出願システム登録期間	令和7年1月14日（火）～2月4日（火）
出願書類等受理期間	令和7年1月27日（月）～2月5日（水）
第1段階選抜 実施状況発表日	2月12日（水）
第2段階選抜 個別学力検査等実施日	2月25日（火）
	2月26日（水） { ・医学部医学科の面接 ・歯学部面接 ・薬学部面接及び小論文 } のみ
第2段階選抜 合格者発表日	3月9日（日）

2. 出願資格

入学を志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、学部が定める令和7年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（7～30ページで学部毎に参照してください。）を受験した者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目のいずれかに該当するもの及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みのもの

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

- ④ 上記出願資格③カに該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

・申請期限 令和7年1月22日（水）17時まで（郵送の場合は必着とします。）

・申請書類 本学ウェブサイト（<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>）で申請書類を確認してください。

（注）大学入学共通テスト出願のために申請する場合、8月中に申請してください。

※出願に際しての注意事項

- (1) 本学の前期日程に出願する場合は、前期日程グループに属する他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）との併願はできません。
- (2) 各学部が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を1科目でも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合、本学の個別学力検査等を受験することはできません。
- (3) 令和7年度大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」及び「理科」の受験において、受験の順番（第1解答科目及び第2解答科目の選択方法）を学部毎に指定しています。7～30ページで学部毎に内容を確認してください。

3. 入学者選抜方法等（一般選抜）

（1）入学者選抜方法等一覧

選抜方法等 学部・学科名		個 別 学 力 検 査 等							個別学力 検査等の 日程	備 考 〔欠員の 補充の 方法等〕	
		個別学力 検査を課 する	実 技 検 査 等				2 段 階 選 抜				
			実技検査 を課する	面接を 行う	小論文を 課する	外国語にお けるリスニ ングを課す る	主として、大学入学共 通テストの成績により 第1段階選抜を行い、 その合格者について更 に必要な検査等を行う	第1段階の選抜に よる合格者数			募集人員に 対する倍率
文 学 部		○	×	×	×	×	×	×	×	前 期 日 程	追 加 合 格
人 間 科 学 部		○	×	×	×	×	○	約2.4倍	×		
外 国 語 学 部		○	×	×	×	○	○	約2.3倍	×		
法 学 部		○	×	×	×	×	×	×	×		
経 済 学 部		○	×	×	×	×	×	×	×		
理 学 部		○	×	×	×	×	○	約 3 倍	×		
医 学 部	医 学 科	○	×	○	×	×	○	約 3 倍	○ ※1		
	保 健 学 科	○	×	×	×	×	×	×	×		
歯 学 部		○	×	○	×	×	×	×	×		
薬 学 部		○	×	○	○	×	○	約2.5倍	×		
工 学 部		○	×	×	×	×	○	約 3 倍	×		
基 礎 工 学 部		○	×	×	×	×	○	約2.9倍	×		

※1 大学入学共通テストの成績の総点が1,000点満点中700点以上の者。

※2 第1段階選抜の詳細は、7～30ページで学部毎に参照してください。

※3 後期日程の募集は行いません。

(2) 2段階選抜

①第1段階選抜

入学志願者数が各学部の募集人員（注1）に対する所定の倍率を超えた場合は、各学部が指定する大学入学共通テストの成績（注2、3）の総点により第1段階の選抜を行い、その合格者に第2段階の選抜として個別学力検査等を課します。ただし、医学部医学科については、第1段階選抜の実施方法が異なりますので、19ページを確認してください。

②第2段階選抜

大学入学共通テストの成績（注3）、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。

ただし、「実施教科・科目等」で各学部が定める個別学力検査等を1つでも受験しなかった場合、合格者判定の対象とはなりません。（詳細は7～30ページで学部毎に参照してください。）

なお、文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部・理学部・医学部・基礎工学部においては、第2段階選抜の総合成績が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも不合格とすることがあります。

（注1）募集人員とは、一般選抜の当初募集人員であり、他の入学者選抜から補充される欠員を含みません。

（注2）大学入学共通テストの素点の成績を用います。なお、英語は、リーディング100点、リスニング100点の合計200点満点をリーディング150点満点、リスニング50点満点の合計200点満点に換算します。

（※）聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算します。

（注3）大学入学共通テストの成績の複数年利用は行いません。

(3) 入学者選抜の実施教科・科目等

a. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等名は、次のとおり略記しています。

国（国語）、地歴（地理歴史）、数（数学）、理（理科）、外（外国語）、情（情報）、「地総、地探」（「地理総合、地理探究」）、「歴総、日探」（「歴史総合、日本史探究」）、「歴総、世探」（「歴史総合、世界史探究」）、「公、倫」（「公共、倫理」）、「公、政・経」（「公共、政治・経済」）、「数Ⅰ、数A」（「数学Ⅰ、数学A」）、「数Ⅱ、数B、数C」（「数学Ⅱ、数学B、数学C」）、「数Ⅰ（数学Ⅰ）、数Ⅱ（数学Ⅱ）、数Ⅲ（数学Ⅲ）、数A（数学A）、数B（数学B）、数C（数学C）」、「物基／化基／生基／地基」（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」）、「物（物理）、化（化学）、生（生物）、地（地学）」、「物基、物」（「物理基礎、物理」）、「化基、化」（「化学基礎、化学」）、「生基、生」（「生物基礎、生物」）、「英（英語）、英コⅠ（英語コミュニケーションⅠ）、英コⅡ（英語コミュニケーションⅡ）、英コⅢ（英語コミュニケーションⅢ）」、「論表Ⅰ（論理・表現Ⅰ）、論表Ⅱ（論理・表現Ⅱ）、論表Ⅲ（論理・表現Ⅲ）」、「独（ドイツ語）、仏（フランス語）、中（中国語）、韓（韓国語）」

b. 教科は「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語」、「情報」をそれぞれ1教科とします。

c. 教科「理科」において、「基礎を付した科目」とは、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。

（注）大学入学共通テストにおける理科の科目『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。

d. 旧教育課程履修者に対する経過措置については、31～32ページを参照してください。

※詳細は7～30ページの【各学部】のページを参照してください。

【文学部】 募集人員 前期日程：135人

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等	
教科	科目	教科等	科目等
国 地歴 公民 理 数 外 情	国語 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から2 (注1) 「公、倫」、「公、政・経」 「物基／化基／生基／地基」 (注2) 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2 英(ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目又は7教科8科目]	国	現代の国語、言語文化 (文学部の学生にふさわしい学力を判定するため、現代文のみならず、古文、漢文からも出題します。)
		地歴 または 数	地歴(「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1)又は数(数Ⅰ、数Ⅱ、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、数C(ベクトル))
		外	英(英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	50	60 (30×2) (注3)		40	50	50 (注4)	10	260	660
個別学力 検査等	150	地理歴史、数学から選択 (注5) 100				150	—	400	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

(注2) 「理科」において、「基礎を付した科目」を選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

- ①第1解答科目で「基礎を付した科目」、第2解答科目で「基礎を付していない科目」を選択した場合：「基礎を付した科目」の成績を利用。
- ②「基礎を付していない科目」から2科目選択した場合：基礎を付していない2科目を、「基礎を付した科目」とみなし、2科目の成績を利用。
- ③第1解答科目で「基礎を付していない科目」、第2解答科目で「基礎を付した科目」を選択した場合：受験資格なし。
- ④「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合：受験資格なし。

(注3) 「地理歴史」及び「公民」から選択した2科目の配点です。

(注4) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

(注5) 「地理歴史」及び「数学」のいずれかの教科から選択した1教科の配点です。

III. 第1段階選抜

第1段階選抜を実施しません。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
地理歴史	10:00～11:30
数 学	
外国語	13:00～14:45
国 語	15:45～17:45

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試験実施場所	所 在 地
豊中キャンパス	大阪大学 法経講義棟	豊中市待兼山町1-5

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【人間科学部】 募集人員 前期日程：115人

I. 実施教科・科目等

「大学入学共通テスト」は次の「Aパターン」又は「Bパターン」による受験が必要です。

Aパターン、Bパターンのいずれになるかは、大学入学共通テストの「理科」の受験科目により決定します。下記（注1）（注3）を確認し、注意して、大学入学共通テストを受験してください。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等	
教科	科目	教科等	科目等
Aパターン（注1）	国語	国	現代の国語、言語文化
	地理歴史	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル）
	公民		
	理科	外	英（英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
	数学		
	外国語		
〔6教科8科目又は7教科8科目〕			
Bパターン（注3）	国語	国	現代の国語、言語文化
	地理歴史	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル）
	公民		
	理科	外	英（英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
	数学		
	外国語		
〔6教科8科目〕			

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学共通テスト	100	300（100×3）			100	100（注5）	30	630	1,230
個別学力検査等	200	—	—	—	200	200	—	600	

【大学入学共通テストについての注意事項】

（注1）「理科」において、以下のいずれかを受験した場合、「Aパターン」となります。（いずれも（注3）②の場合を除く。）

- ①「基礎を付した科目」
- ②「基礎を付していない科目」から1科目

（注2）「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

（注3）「理科」において、以下のいずれかを受験した場合、「Bパターン」となります。

- ①「基礎を付していない科目」から2科目
 - ②「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」から1科目
- （「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」は、同一名称（例えば物理基礎と物理）を含まない組合せとします。同一名称を含む組合せを受験した場合、受験資格なしとなります。）

（注4）「地理歴史」、「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

（注5）大学入学共通テストの外国語において、「英語」（リーディング100点満点、リスニング100点満点）を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

（※）聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

Ⅲ. 第1段階選抜（選抜方法は6ページも参照してください。）

入学志願者数が募集人員に対して約2.4倍を超えた場合は、第1段階選抜を実施します。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
数 学	10：00～11：30
外 国 語	13：00～14：30
国 語	15：30～17：00

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
吹田キャンパス	大阪大学 人間科学部棟	吹田市山田丘1-2

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【外国語学部】 募集人員 前期日程：507人

専攻の志望

1 ページの「募集人員」に示す外国語学科25専攻のうちから1専攻を選んでください。
 なお、第2志望として他の専攻を選ぶことはできません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等	
教科	科目	教科等	科目等
国語	国語	国	現代の国語、言語文化
地理	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から2 「公、倫」、「公、政・経」(注1)	地歴	地歴(「歴総、世探」)又は 数(数Ⅰ、数Ⅱ、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、 数C(ベクトル))
公民	「物基／化基／生基／地基」(注2)	または	
理科	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2	数	
数学	英(ICプレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、 中、韓から1	外	英(英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ) (試験の一部にリスニングを行います。)
外国	情報Ⅰ		
情報	[6教科8科目又は7教科8科目]		

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	50	50 (25×2) (注3)		25	50	50 (注4)	10	235	735
個別学力 検査等	100	地理歴史(「歴総、世探」、数学から選択 (注5) 100				300	—	500	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

(注2) 「理科」において、「基礎を付した科目」を選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱いします。

- ① 第1解答科目で「基礎を付した科目」、第2解答科目で「基礎を付していない科目」を選択した場合：「基礎を付した科目」の成績を利用。
- ② 「基礎を付していない科目」から2科目選択した場合：基礎を付していない2科目を、「基礎を付した科目」とみなし、2科目の成績を利用。
- ③ 第1解答科目で「基礎を付していない科目」、第2解答科目で「基礎を付した科目」を選択した場合：受験資格なし。
- ④ 「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合：受験資格なし。

(注3) 「地理歴史」及び「公民」から選択した2科目の配点です。

(注4) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

(注5) 「地理歴史」及び「数学」のいずれかの教科から選択した1教科の配点です。「地理歴史」を選択した場合は「歴史総合、世界史探究」しか選択できません。

Ⅲ. 第1段階選抜（選抜方法は6ページも参照してください。）

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約2.3倍を超えた場合は、専攻の入学志願者数が募集人員に対して約2.3倍を超えた専攻のみ第1段階選抜を実施します。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
地理歴史 数 学	10:00～11:30
外国語	12:45～14:45 (試験の一部にリスニングを行います。)
国 語	15:30～17:00

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試験実施場所	所 在 地
豊中キャンパス	大阪大学 全学教育講義棟C棟	豊中市待兼山町1-16

Ⅵ. 日本語専攻志願者注意事項

①日本語専攻志願者は、入学後に学びたい専攻言語（下記の24専攻言語）について、「専攻言語希望調査書」（※）に1から24までの希望順位を記入し、試験当日に必ず提出してください。

なお、この「専攻言語希望調査書」は、合格者決定の際の資料とするものではありません。

（※）「専攻言語希望調査書」は、第1段階選抜実施状況発表日以降に外国語学部ウェブサイト（<https://www.sfs.osaka-u.ac.jp/>）に掲載予定です。

②専攻言語の決定は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績を利用して行います。

＜専攻言語＞中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

Ⅶ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【法学部】 募集人員 前期日程：225人

学科の志望

1 ページの「募集人員」に示す学科のうちから1 学科を選んでください。
 なお、第2 志望として他の学科を選ぶことはできません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科 目
国語	国語
地理歴史	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から2 (注1)
公民	「公、倫」、「公、政・経」 (注2)
理科	「物基／化基／生基／地基」 (注2)
数学	「数Ⅰ、数Ⅱ」と「数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ」の2
外国語	英 (ICプレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏から1
情報	情報Ⅰ
〔6 教科 8 科目又は7 教科 8 科目〕	

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科 目 等
国語	現代の国語、言語文化
数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ (図形の性質、場合の数と確率)、数Ⅳ (数列)、数Ⅴ (ベクトル)
外国語	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学共通テスト	120	120 (60×2) (注3)		80	120	120 (注4)	40	600	1,200
個別学力検査等	200	—	—	—	200	200	—	600	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

(注2) 「理科」において、「基礎を付した科目」を選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

- ① 第1 解答科目で「基礎を付した科目」、第2 解答科目で「基礎を付していない科目」を選択した場合：「基礎を付した科目」の成績を利用。
- ② 「基礎を付していない科目」から2 科目選択した場合：基礎を付していない2 科目を、「基礎を付した科目」とみなし、2 科目の成績を利用。
- ③ 第1 解答科目で「基礎を付していない科目」、第2 解答科目で「基礎を付した科目」を選択した場合：受験資格なし。
- ④ 「基礎を付していない科目」のみから1 科目だけ選択した場合：受験資格なし。

(注3) 「地理歴史」及び「公民」から選択した2 科目の配点です。

(注4) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100点満点) の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200点満点) の成績を利用します。

III. 第1 段階選抜

第1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
数 学	10：00～11：30
外 国 語	13：00～14：30
国 語	15：30～17：00

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
豊中キャンパス	大阪大学 豊中総合学館	豊中市待兼山町1-6

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【経済学部】 募集人員 前期日程：198人

I. 実施教科・科目等

「大学入学共通テスト」は次のⅠ～Ⅳパターンのいずれかによる受験が必要です。

成績利用の対象となる科目を必要数以上に受験した場合には、Ⅰ～Ⅳのパターンの内、最も合計点が高いパターンを受験したものとみなして合格判定のための成績とします。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		
教科	科 目	
Ⅰパターン		
国	国語	
地歴 公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、倫」、「公、政・経」 から 2 (注1)	
理	「物基／化基／生基／地基」(注2)	
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2	
外	英 (ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、 韓から 1	
情	情報Ⅰ	
〔 6 教科 8 科目又は 7 教科 8 科目〕		
Ⅱパターン		
国	国語	
地歴 公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、倫」、「公、政・経」 から 2 (注1)	
理	物、化、生、地から 1 (注2)	
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2	
外	英 (ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、 韓から 1	
情	情報Ⅰ	
〔 6 教科 8 科目又は 7 教科 8 科目〕		
Ⅲパターン		
国	国語	
地歴 公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、倫」、「公、政・経」 から 1 (注3)	
理	「物基／化基／生基／地基」と (物、化、生、地から 1) の 2 (注4)	
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2	
外	英 (ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、 韓から 1	
情	情報Ⅰ	
〔 6 教科 8 科目〕		
Ⅳパターン		
国	国語	
地歴 公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、倫」、「公、政・経」 から 1 (注3)	
理	物、化、生、地から 2	
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2	
外	英 (ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、 韓から 1	
情	情報Ⅰ	
〔 6 教科 8 科目〕		

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科 目 等
国	現代の国語、言語文化
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、 数C(ベクトル)
外	英 (英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

配点区分	試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
A配点	大学入学共通テスト	120	150 (50×3)			120	120 (注5)	30	540	600
	個別学力検査等	20	—			20	20	—	60	
B配点	大学入学共通テスト	14	15 (5×3)			14	14 (注5)	3	60	600
	個別学力検査等	180	—			180	180	—	540	
C配点	大学入学共通テスト	65	90 (30×3)			65	65 (注5)	15	300	600
	個別学力検査等	100	—			100	100	—	300	

※ A配点、B配点及びC配点は、受験者が予め選択するものではありません。

【大学入学共通テストについての注意事項】

- (注1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。
- (注2) 「理科」は、第1解答科目の成績を利用します。
- (注3) 「地理歴史」、「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。
- (注4) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」については、同一名称（例えば物理基礎と物理）を含む組合せも選択できます。
- (注5) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
- (※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

Ⅲ. 第1段階選抜

第1段階選抜を実施しません。

Ⅳ. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

前頁に記載の配点により、A配点で上位65位以内にある者、同じくB配点で上位65位以内にある者を、まず合格者とします。(同じ受験者がA、Bいずれの配点でも合格となることがあります。)これらの合格者を除いた受験者の中から、C配点での高得点者順に合格者を決定します。

Ⅴ. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
数 学	10:00～11:30
外 国 語	13:00～14:30
国 語	15:30～17:00

Ⅵ. 試験場(予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は64～67ページを参照してください。)

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
豊中キャンパス	大阪大学 全学教育管理・講義棟A・B棟	豊中市待兼山町1-16

Ⅶ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【理学部】 募集人員 前期日程：225人

学科等の志望

1 ページの「募集人員」に示す4学科（数学科、物理学科、化学科、生物科学科）のうちから1学科を選んでください。ただし、生物科学科を志望する場合は、2コースのうちから1コースを選んでください。

希望があれば、第2志望として同一学部内の他の1学科（生物科学科については1コース）を選ぶことができます。

なお、第2志望選択の有無は、第1志望学科（またはコース）の合否判定には影響しません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等		
教科	科 目	学科名等	教科等	科 目 等
国 地歴 公民 理 数 外 情 報	国語	数 学 科	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1（注1）	化 学 科	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
	「公、倫」、「公、政・経」	生 物 科 学 科 （生物科学コース）	外	英（英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
	物、化、生、地から2 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2 英(ICプレーヤーを使用する試験を含む)、 独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	物 理 学 科	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
			理	「物基、物」と「化基、化」、「生基、生」から1の2
			外	英（英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
		生 物 科 学 科 （生命理学コース）	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
			理	「物基、物」と「化基、化」の2
			外	英（英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	100	50 (注1)		50	50	50 (注2)	10	310	1,010
個別学力 検査等	—	—	—	250	250	200	—	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」（リーディング100点満点、リスニング100点満点）を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

III. 第1段階選抜（選抜方法は6ページも参照してください。）

入学志願者数が募集人員に対して約3倍を超えた場合は、第1段階選抜を実施します。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

①第1次判定

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、理学部の募集人員までの者を第1次候補者とし、第1志望の学科（コース）については、第1次候補者のうちから成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者としします。

②第2次判定

第1次候補者のうち、第1志望の学科（コース）で合格者とならなかった者の第2志望の学科（コース）については、第1次判定で募集人員が充たされていない学科（コース）に限り、成績上位順に

それぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

③第3次判定

第2次判定においても募集人員に充たない学科（コース）がある場合は、第1次候補者に続く成績上位の者から順に、その学科（コース）を第1志望あるいは第2志望としている者をその学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

（注）上記第1次から第3次までの合格者判定で、若干名の合格者を付加することがあります。

V. 試験時間割

		令和7年2月25日（火）
数	学	9：00～11：30
英	語	13：00～14：30
理	科	15：30～18：00

VI. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試験実施場所	所 在 地
豊中キャンパス	大阪大学 理学部棟	豊中市待兼山町1-1

VII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

※~~大学定員増について文部科学省に認可申請予定であるため、一般選抜（前期日程）募集人員が変更になる可能性があります。確定次第本学ウェブサイトでお知らせします。~~

→入学定員増(95人から98人)が認められました。【令和6年11月5日追記】

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等	
教科	科目	教科等	科目等
国語	国語	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
地理歴史	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1（注1）	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
公民	「公、倫」、「公、政・経」	外	英（英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
理科	物、化、生から2	その他	面接 （個人面接（10分程度）によって、人間性・創造性豊かな医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を計り、一般的態度、思考の柔軟性及び発言内容の論理性等を評価します。複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。）
数学	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2		
外国語	英（ICプレーヤーを使用する試験を含む）、独、仏、中、韓から1		
情報	情報Ⅰ		
〔6教科8科目〕			

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	その他（面接等）	合計	総合計
大学入学共通テスト	100	75 (注1)		100	100	100 (注2)	25	—	500	2,000
個別学力検査等	—	—	—	500	500	500	—	面接 (注3)	1,500	

【大学入学共通テストについての注意事項】

（注1）「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

（注2）大学入学共通テストの外国語において、「英語」（リーディング100点満点、リスニング100点満点）を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

（※）聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

（注3）複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。

III. 第1段階選抜（選抜方法は6ページも参照してください。）

第1段階選抜は、指定する大学入学共通テストの成績（注）の総点が1,000点満点中700点以上の者のうちから、募集人員の約3倍までの者を第1段階選抜合格者とします。

入学志願者数に関わらず、上記得点に満たない場合は、第1段階選抜不合格とします。

（注）大学入学共通テストの素点の成績を用います。なお、「英語」は、上記（注2）のとおりに換算した成績を用います。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）		令和7年2月26日（水）
数 学	9：00～11：30	面接※	9：00～17：00
英 語	13：00～14：30		
理 科	15：30～18：00		

※ 面接の集合場所及び時間等は、第1日目の試験当日（2月25日）に指示します。

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部医学科講義棟	吹田市山田丘2-2

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【医学部保健学科】 募集人員 前期日程：140人

専攻の志望

2 ページの「募集人員」に示す 3 専攻のうちから 1 専攻を選んでください。
 なお、第 2 志望として他の専攻を選ぶことはできません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科 目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 (注1)
公民	
理	物、化、生、地から2
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英(ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ
〔6教科8科目〕	

個別学力検査等の教科・科目等		
専 攻	教科等	科 目 等
看護学専攻	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、数C(ベクトル)
	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から1
放射線技術 科学専攻	外	英(英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)
	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、数C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
検査技術 科学専攻	外	英(英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

専 攻	試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
看護学専攻	大学入学 共通テスト	100	100 (注1)		100	100	200 (注2)	25	625	1,025
	個別学力 検査等	—	—	—	100	100	200	—	400	
放射線技術 科学専攻	大学入学 共通テスト	100	100 (注1)		100	100	100 (注2)	20	520	1,195
検査技術 科学専攻	個別学力 検査等	—	—	—	225	225	225	—	675	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ. 試験時間割

		令和7年2月25日（火）
看護学専攻	数 学	10:00～11:30
	外国語	13:00～14:30
	理 科	15:30～16:45
放射線技術 科学専攻 検査技術 科学専攻	数 学	9:00～11:30
	外国語	13:00～14:30
	理 科	15:30～18:00

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部保健学科棟	吹田市山田丘1-7

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【歯学部】 募集人員 前期日程：48人

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等	
教科	科目	教科等	科目等
国 地歴 公民 理 数 外 情	国語 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 (注1) 「公、倫」、「公、政・経」 物、化、生から2 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2 英 (ICプレイヤーを使用する試験を含む) 情報Ⅰ [6教科8科目]	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A (図形の性質、場合の数と確率)、数B (数列)、数C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
		外	英 (英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)
		その他	面接 (個人面接を行います。医療人になるための適性や明確な目的意識を持っている者を積極的に受け入れることを目的とします。①全般的態度 ②受験の動機、目的、意識 ③意欲、積極性 ④協調性、柔軟性を評価します。)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	その他 (面接等)	合計	総合計
大学入学 共通テスト	100	50 (注1)		100	100	100 (注2)	20	—	470	1,670
個別学力 検査等	—	—	—	300	300	300	—	面接 300	1,200	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100点満点) の成績を200点満点に換算します。

III. 第1段階選抜

第1段階選抜を実施しません。

IV. 試験時間割

	令和7年2月25日 (火)		令和7年2月26日 (水)
数 学	9:00～11:30	面 接 ※	10:00～17:30 (予定)
外 国 語	13:00～14:30		
理 科	15:30～18:00		

※面接の集合場所及び時間等は、第1日目の試験当日 (2月25日) に指示します。

V. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
吹田キャンパス	大阪大学 歯学部棟	吹田市山田丘1-8

VI. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【薬学部】 募集人員 前期日程：65人

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等	
教科	科目	教科等	科目等
国語	国語	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
地理歴史	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1（注1）	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
公民	「公、倫」、「公、政・経」から1（注1）	外	英（英コⅠ、英コⅡ、英コⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
理科	物、化、生から2	その他	小論文
数学	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2		面接 （複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接結果によって、薬剤師及び薬学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。）
外国語	英（ICプレーヤーを使用する試験を含む）、独、仏、中、韓から1		
情報	情報Ⅰ		
〔6教科8科目〕			

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	その他（面接等）		合計	総合計
大学入学共通テスト	100	50 (注1)		100	100	50 (注2)	25	—	—	425	1,125
個別学力検査等	—	—	—	250	250	150	—	小論文 50	面接 (注3)	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

（注1）「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

（注2）大学入学共通テストの外国語において、「英語」（リーディング100点満点、リスニング100点満点）を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

（※）聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

（注3）複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、薬剤師及び薬学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。

III. 第1段階選抜（選抜方法は6ページも参照してください。）

入学志願者数が募集人員に対して約2.5倍を超えた場合は、第1段階選抜を実施します。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）		令和7年2月26日（水）
数 学	9：00～11：30	小 論 文	9：30～11：00
英 語	13：00～14：30	面 接	12：30～18：00
理 科	15：30～18：00		

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
吹田キャンパス	大阪大学 薬学部棟	吹田市山田丘1-6

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【工学部】 募集人員 前期日程：769人

学科の志望

2 ページの「募集人員」に示す 5 学科のうちから 1 学科を選んでください。
 希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科を選ぶことができます。
 なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科の合否判定には影響しません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国語	国語
地理歴史	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から 1 (注1)
公民	「公、倫」、「公、政・経」から 1 (注1)
理科	物、化、生、地から 2
数学	「数Ⅰ、数Ⅱ」と「数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ」の 2
外国語	英(ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から 1
情報	情報Ⅰ
〔6 教科 8 科目〕	

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ(図形の性質、場合の数と確率)、数Ⅴ(数列)、数Ⅵ(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」と「(化基、化)」、「(生基、生)から 1」の 2
外	英(英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学共通テスト	75	50 (注1)		50	75	50 (注2)	25	325	1,025
個別学力検査等	—	—	—	250	250	200	—	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜 (選抜方法は 6 ページも参照してください。)

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた場合は、第 1 志望学科の入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた学科のみ第 1 段階選抜を実施します。

※第 1 志望学科で第 1 段階選抜不合格となった者は、第 2 志望学科も不合格となります。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、成績上位順にそれぞれの学科の募集人員を充たすまで合格者としします。第 1 志望学科で既に募集人員が充たされており、かつ、第 2 志望学科で募集人員が充たされていない場合は、第 2 志望学科での合格となります。

V. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
数 学	9:00～11:30
英 語	13:00～14:30
理 科	15:30～18:00

VI. 試験場(予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は64～67ページを参照してください。)

地 区	試験実施場所	所 在 地
吹田キャンパス	大阪大学 工学部棟	吹田市山田丘2-1

VII. 2年次又は3年次からの分属

以下のとおり、2年次又は3年次から学科目及びコースに分属します。分属年次は各学科により異なります。

なお、出願時に志望(Web出願システムに入力)できるのは、学科までとし、学科目及びコースは志望(Web出願システムに入力)することができません。

学 科	学 科 目	分属予定人数	分属年次
応 用 自 然 科 学 科	応用化学	80人程度	2 年次
	バイオテクノロジー	60人程度	
	物理工学	40人程度	
	応用物理学	45人程度	
応 用 理 工 学 科	機械工学	120人程度	
	マテリアル生産科学	130人程度	
	マテリアル科学コース	80人程度	
	生産科学コース	50人程度	
電 子 情 報 工 学 科	電気電子工学	100人程度	
	電気工学コース	40人程度	
	量子情報エレクトロニクスコース	60人程度	
	情報通信工学	90人程度	
	通信工学コース	35人程度	
	情報システム工学コース	55人程度	
環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 工 学 科	環境工学	40人程度	3 年次
	エネルギー量子工学	35人程度	
地 球 総 合 工 学 科	船舶海洋工学	40人程度	2 年次
	社会基盤工学	40人程度	
	建築工学	40人程度	

(注) 分属予定人数は他の入学者選抜による入学者を含みます。

VIII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【基礎工学部】 募集人員 前期日程：417人

学科の志望

2 ページの「募集人員」に示す 4 学科のうちから 1 学科を選んでください。
 希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科を選ぶことができます。
 なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科の合否判定には影響しません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科 目
国語	国語
地理歴史	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から 1 (注1)
公民	「公、倫」、「公、政・経」から 1 (注1)
理科	物、化、生、地から 2
数学	「数Ⅰ、数Ⅱ」と「数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ」の 2
外国語	英(ICプレイヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から 1
情報	情報Ⅰ
〔6教科8科目〕	

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科 目 等
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ(図形の性質、場合の数と確率)、数Ⅴ(数列)、数Ⅵ(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」と「化基、化」、「生基、生」から 1 の 2
外	英(英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学共通テスト	75	50 (注1)		50	75	50 (注2)	25	325	1,025
個別学力検査等	—	—	—	250	250	200	—	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜(選抜方法は 6 ページも参照してください。)

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約2.9倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、成績上位順にそれぞれの学科の募集人員を充たすまで合格者とします。第 1 志望学科で既に募集人員が充たされており、かつ、第 2 志望学科で募集人員が充たされていない場合は、第 2 志望学科での合格となります。

(注) 合格者判定で、若干名の合格者を付加することがあります。

V. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
数 学	9：00～11：30
外 国 語	13：00～14：30
理 科	15：30～18：00

VI. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は64～67ページを参照してください。）

地 区	試 験 実 施 場 所	所 在 地
豊中キャンパス	大阪大学 基礎工学部棟	豊中市待兼山町1-3

VII. 2年次からの分属

2年次から以下のとおりコースに分属します。

なお、出願時に志望（Web出願システムに入力）できるのは、学科までとし、コースは志望（Web出願システムに入力）することができません。

学 科	コ ー ス	分属予定人数
電子物理科学科	エレクトロニクス	50人程度
	物性物理科学	50人程度
化学応用科学科	合成化学	40人程度
	化学工学	45人程度
システム科学科	機械科学	80人程度
	知能システム学	55人程度
	生物工学	40人程度
情 報 科 学 科	計算機科学	40人程度
	ソフトウェア科学	40人程度
	数理科学	20人程度

（注）分属予定人数は他の入学者選抜による入学者を含みます。

VIII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

4. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、以下のとおりです。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

※「旧教育課程履修者」は、下記の①および②以外の者を言います。

①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者

②中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

●数学

・文学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。

・人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部医学科、医学部保健学科、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B、旧簿記・会計、旧情報関係基礎」を選択することができます。

※数学における「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

●情報

・全学部共通

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧情報」を選択することができます。

●地理歴史・公民

※新教育課程による出題科目と経過措置科目を組み合わせることはできません。

・文学部、外国語学部、法学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち2科目を選択することができます。

・人間科学部

Aパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち2科目を選択することができます。

Bパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち1科目を選択することができます。

なお、2科目を選択した場合には、第1解答科目の成績を利用します。

・経済学部

I、IIパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち2科目を選択することができます。

III、IVパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち1科目を選択することができます。

なお、2科目を選択した場合には、第1解答科目の成績を利用します。

・理学部、医学部医学科、医学部保健学科、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち1科目を選択することができます。

なお、2科目を選択した場合には、第1解答科目の成績を利用します。

5. 受験上の配慮について

下表に該当する程度の障がいがある場合で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望する場合は、事前に申請が必要となります。申請手続き方法等については、11月下旬公表予定の「一般選抜（前期日程）学生募集要項」で確認してください。

※日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、受験上の配慮として申請が必要です。

（表）

受験上の配慮の対象となる者	過去の配慮例
●点字による教育を受けている者 ●良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ●両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ●両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ●体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ●両上肢の機能障害が著しい者 ●慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 ●上記以外の者で受験上の配慮を必要とする者	●補聴器又は人工内耳の装用 ●身障者用トイレの使用 ●拡大鏡等の持参使用 ●車椅子の持参使用 ●杖の持参使用

Ⅲ. 総合型選抜・学校推薦型選抜

【基本方針】

大阪大学は、21世紀のグローバル社会において活躍する人材を輩出するためには、従来の価値観や能力にとらわれない多様な資質を有する学生を受け入れることが重要であると考え、一般選抜とは異なる観点で「総合型選抜」又は「学校推薦型選抜」を全学部で実施します。

本選抜では、高等学校等で主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた将来のグローバルリーダーの卵である意欲的な人や、グローバル社会の下で活躍できる優秀な人材を、より多様に集積させることを目指します。具体的には、高等学校等の成績、大学入学共通テストの結果、国際バカロレア資格、TOEFL、口頭試問（面接）等を各学部のアドミッション・ポリシーに基づき組み合わせる他、必要に応じ、高等学校等での自由研究の活動、海外留学等の実績等を活用したり、志望理由書や志願者が所属する高等学校等の長が作成する志願者評価書を参考にしたりするなどして、多面的、総合的に合格者を判定します。

【選抜方法等】

詳細については「総合型選抜・学校推薦型選抜受験サイト」を参照してください。

(URL : <https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/>)



※2月10日は医学部医学科のみ実施

Ⅳ. 特別入試

帰国生徒特別入試

1. 実施学部・学科等及び募集人員

学 部	学 科 等	募集人員
外国語学部	外国語学科 (中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、日本語の各専攻)	若干名
理 学 部	生物科学科 (生命理学コース)	若干名
医 学 部	保健学科 (看護学専攻・放射線技術科学専攻・検査技術科学専攻)	若干名
工 学 部	応用自然科学科、応用理工学科、電子情報工学科、環境・エネルギー工学科、地球総合工学科	若干名
基礎工学部	電子物理科学科、化学応用科学科、システム科学科、情報科学科	若干名

上記に示す学部・学科のうちから、志願する学部・学科を1つ選び出願してください。

- ・外国語学部外国語学科は、1専攻を選んでください。
- ・医学部保健学科は、1専攻を選んでください。

2. 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、外国において2年以上継続して外国の学校教育を受けているもののうち、次の①～⑦のいずれかに該当するもの。ただし、2023年3月31日以前に帰国（一時的な帰国を除く）した者を除きます。

なお、理学部、工学部及び基礎工学部志願者は、事前にTOEFL iBTテストを受験し、出願時にスコア（原本・受験日が2022年12月6日以降のもの）の提出が必要です。理学部を受験する場合はスコアが61点以上である必要があります。

- ①外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関において、高等学校に対応する課程で2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を、2023年4月1日から2025年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者

（注）「飛び級」等により、12年の教育課程を通算12年に満たないで卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者を含みます。

- ②外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関において、2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を中途退学し、引き続き日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）の第3学年に編入学を認められた者で、2025年3月31日までに卒業（修了）見込みのもの

- ③外国において、上記①と同等以上の学力を有するかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者及び2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの

- ④外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを、2023年4月1日から2025年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者

- ⑤スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局の授与する国際バカロレア資格を過去2年以内（2023年4月1日から2025年3月31日まで）に外国において取得した者

- ⑥ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を過去2年以内（2023年4月1日から2025年3月31日まで）に外国において取得した者

- ⑦フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を過去2年以内（2023年4月1日から2025年3月31日まで）に外国において取得した者

- ⑧グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を過去2年以内（2023年4月1日から2025年3月31日まで）に外国において取得した者
- ⑨欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を過去2年以内（2023年4月1日から2025年3月31日まで）に外国において取得した者
- ⑩国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、高等学校に対応する課程で2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を、2023年4月1日から2025年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者
- ⑪国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、高等学校に対応する課程で2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を中途退学し、引き続き日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）の第3学年に編入学を認められた者で、2025年3月31日までに卒業（修了）見込みのもの

※インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の外国の教育機関出身者は、出願前（できるだけ早い時期）に、出願資格について、以下問合せ先へ照会してください。出願資格①～⑪のいずれかに当てはまる場合のみ出願が認められます。

○問合せ先（出願資格に関すること）

入試課 E-mail：admission@office.osaka-u.ac.jp

※不明な点は、出願前（できるだけ早い時期）に問い合わせてください。

3. 選抜方法等

入学者の選抜は、出願書類の内容、TOEFL iBT（「TOEFL iBT® Home Edition」を含む）のスコア（理学部、工学部及び基礎工学部のみ）及び次表に示す学力試験等の結果を総合して判定します。

なお、大学入学共通テストは課しません。

学部等		試験日	試験時間	学 力 試 験 等	
				教科等	出 題 科 目 等
外国語学部		2025年 2月25日 (火)	12:45～14:45	英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ（リスニングテストを行います。）
			15:30～17:00	国 語	現代の国語、言語文化 古典（古文・漢文）を除きます。
			17:30～20:00 (終了予定)	口頭試問	口頭試問の結果によって、合格判定の対象にならないと判断されれば、不合格とします。 ^{※1}
理 学 部 (生物科学科 (生命理学コース))		2月25日 (火)	9:00～11:30	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
			15:30～18:00	理 科	物理基礎・物理と化学基礎・化学の2科目が必須です。
		2月26日 (水)	10:30～	口頭試問	※1
医学部 (保健学科)	看護学専攻	2月25日 (火)	10:30～	面 接	個人面接を行います。人間性と創造性の豊かな医療人としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等を評価します。
			13:00～14:30	英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
			15:30～16:45	理 科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から1科目選択 ※理科は、出願の際に届け出た科目以外で受験することはできません。
	放射線技術 科学専攻 検査技術科学専攻	2月25日 (火)	10:30～	面 接	個人面接を行います。人間性と創造性の豊かな医療人としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等を評価します。
			13:00～14:30	英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
			15:30～18:00	理 科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から2科目選択 ※理科は、出願の際に届け出た科目以外で受験することはできません。
工 学 部		2月25日 (火)	9:00～11:30	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
			15:30～18:00	理 科	物理基礎・物理が必須で、そのほかに化学基礎・化学、生物基礎・生物のうちから1科目選択の計2科目。 ※理科は、出願の際に届け出た科目以外で受験することはできません。
		2月26日 (水)	10:00～	口頭試問	※1

学部等	試験日	試験時間	学 力 試 験 等	
			教科等	出 題 科 目 等
基礎工学部	2月25日 (火)	9:00～11:30	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		15:30～18:00	理 科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物のうちから2科目選択。 ※理科は、出願の際に届け出た科目以外で受験することはできません。
	2月26日 (水)	14:00～	口頭試問	※1

※1 筆記試験を1科目でも受験しなかった場合は、外国語学部、理学部、工学部及び基礎工学部の口頭試問は受験できません。

出 願 期 間	2024年12月6日(金)～2024年12月13日(金)
合 格 発 表 日	2025年3月9日(日)
そ の 他	○外国語学部外国語学科日本語専攻志願者注意事項 日本語専攻志願者は、入学後に学びたい専攻言語(下記の24専攻言語)について、受験票と共に送付する「専攻言語希望調査書」に1から24までの希望順位を記入し、試験当日に提出してください。 なお、この「専攻言語希望調査書」は、合格者決定の際の資料とするものではありません。 <専攻言語> 中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語 ○詳細及び願書等は、「帰国生徒特別入試学生募集要項」として、9月下旬以降に本学ウェブサイトで公表予定です。下記URLから取得してください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/returnee/index2.html 

私費外国人留学生特別入試

1. 実施学部・学科等及び募集人員

学 部	学 科 等		募集人員	備 考
文 学 部	人 文 学 科		若干名	
人間科学部	人 間 科 学 科		若干名	
外国語学部	外 国 語 学 科	中 国 語 専 攻	若干名	専攻ごとに募集します。
		朝 鮮 語 専 攻		
		モンゴル語専攻		
		インドネシア語専攻		
		フィリピン語専攻		
		タ イ 語 専 攻		
		ベトナム語専攻		
		ビルマ語専攻		
		ヒンディー語専攻		
		ウルドゥー語専攻		
		アラビア語専攻		
		ペルシア語専攻		
		トルコ語専攻		
		スワヒリ語専攻		
		ロ シ ア 語 専 攻		
		ハンガリー語専攻		
		デンマーク語専攻		
		スウェーデン語専攻		
		ド イ ツ 語 専 攻		
		英 語 専 攻		
フランス語専攻				
イタリア語専攻				
スペイン語専攻				
ポルトガル語専攻				
日 本 語 専 攻	8			
法 学 部	法 学 科 国際公共政策学科		若干名	学科ごとに募集します。
経 済 学 部	経 済 ・ 経 営 学 科		若干名	
理 学 部	生 物 科 学 科	生 命 理 学 コ ー ス	若干名	
医 学 部	医 学 科		若干名	学科ごとに募集します。 ただし、保健学科は 専攻ごとに募集しま す。
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻	若干名	
		放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻		
歯 学 部	歯 学 科		若干名	
薬 学 部	薬 学 科		若干名	
工 学 部	応用自然科学科		若干名	学科ごとに募集します。
	応 用 理 工 学 科			
	電子情報工学科			
	環境・エネルギー工学科			
	地球総合工学科			
基礎工学部	電子物理科学科		若干名	学科ごとに募集します。
	化学応用科学科			
	システム科学科			
	情 報 科 学 科			

上記に示す学部・学科のうちから、志願する学部・学科を1つ選び出願してください。

- ・外国語学部外国語学科は、1専攻を選んでください。
- ・医学部保健学科は、1専攻を選んでください。

2. 出願資格

日本国籍を有しない者(日本国の永住許可を得ている者を除く)で、次の①～⑩のいずれかに該当し、かつ、志願する学部が定める41・42ページの試験を受験したもの。

(※学部等により試験科目等の指定が異なるので、詳細については41・42ページの表を確認してください。)

- ①外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者
(注)「飛び級」等により、12年の教育課程を通算12年に満たないで卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者を含みます。
- ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。次号において同じ。)に合格した者及び2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの
- ③外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者を含む。)で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したもの及び2025年3月31日までに修了見込みのもの
- ④外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関において、高等学校に対応する学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を外国において取得した者及び2025年3月31日までに取得見込みの者
- ⑥ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を外国において取得した者及び2025年3月31日までに取得見込みの者
- ⑦フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を外国において取得した者及び2025年3月31日までに取得見込みの者
- ⑧グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を外国において取得した者及び2025年3月31日までに取得見込みの者
- ⑨欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を外国において取得した者及び2025年3月31日までに取得見込みの者
- ⑩国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia)から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者

※インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の外国の教育機関出身者は、出願前(できるだけ早い時期)に、出願資格について、以下問合せ先へ照会してください。出願資格①～⑩のいずれかに当てはまる場合のみ出願が認められます。

○問合せ先(出願資格に関すること)

入試課 E-mail: admission@office.osaka-u.ac.jp

※不明な点は、出願前(できるだけ早い時期)に問い合わせてください。

2025年度 私費外国人留学生特別入試【日本語試験】及び【TOEFL】出願基準点表（2）

TOEFLのスコア提出の注意事項（43ページ）を確認してください。

- ・記号について ○・該当する ×・該当しない ◎・必須科目
- ・出願時に、日本語試験の成績とTOEFLのスコアが必要です。
- ・「出願基準点なし」の項目も、出願時にスコアが必要です。
- ・次の場合は出願資格がありません。
 - ・表下段の出願基準点に達していない場合
 - ・日本語試験、TOEFLのスコアを提出しない場合
 - ・日本語試験、TOEFLのスコアを提出しない場合
 - ・日本語試験、TOEFLのスコアを提出しない場合

学部	学 科 等	日 本 留 学 試 験												TOEFL ※Test Date Scores のみ有効。 MyBest Scoresは 利用できません。	
		大阪大学が利用する日本留学試験				出題言語		日 本 語		日 本 留 学 試 験					
		2023年度		2024年度		日本語	英語	読解、 聴解・聴読解	記述	総合 科目	数 学		理 科		
		6月 実施分	11月 実施分	6月 実施分	11月 実施分						コース 1	コース 2	物理		化学
医 学 部	医学科	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	出願基準点なし
	保健学科（全専攻）	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
		(合計360点以上)													
歯 学 部	歯学科	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×
		(合計240点以上)													
		物理、化学、生物から計2科目													
薬 学 部	薬学科	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	【BT:61点以上】
		(合計120点以上)													
		物理、化学、生物から計2科目													
工 学 部	応用自然科学科	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	◎	○	○	○
	応用理工学科		物理の他、化学と生物から1科目の計2科目												
	電子情報工学科		(合計240点以上)												
基 礎 工 学 部	環境・エネルギー工学科	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	◎	◎	×	出願基準点なし
	地球総合工学科		(合計240点以上)												
	電子物理科学科		物理と化学 計2科目												
基 礎 工 学 部	化学応用科学科	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	◎	◎	×	○
	システム科学科		(合計240点以上)												
	情報科学科		物理と化学 計2科目												

3. TOEFLのスコア提出等について

TOEFLの受験者本人に郵送される「Test Taker Score Report」の原本を、その他の出願書類に同封し、出願期間内に提出してください。

TOEFLのスコア発行には2か月以上かかる場合がありますので、早めに受験をしてください。出願期間内にTOEFLスコアが提出できない場合、出願を認めません。

○注意事項

- ・ TOEFLのスコアは、原本を提出してください。コピーは受理しません。
- ・ 受験日が2023年1月6日以降のスコアに限ります。
- ・ 受験者がテスト申込時にスコア発行を申請してください。
- ・ TOEFL-ITPのスコアは利用できません。
- ・ 「TOEFL iBT® Home Edition」のスコアは、通常のTOEFL iBTテストスコアと同様に取り扱います。
- ・ 提出のあった原本は返却しません。
- ・ TOEFLのMy Home Page（個人アカウントページ）からダウンロード（印刷）した「Test Taker Score Report」は受理しません。
- ・ TOEFL iBTには2種類のスコアがありますが、大阪大学私費外国人留学生特別入試では、Test Date Scoresのみが有効です。MyBest Scoresは利用できません。したがって、MyBest ScoresのSum of Highest Section Scoresが、41・42ページに示す出願基準点に達している場合でも、Test Date ScoresのTotal Scoreが出願基準点に達していない場合は、出願が認められません。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、各学部等が指定する日本留学試験及びTOEFLの成績、次表に示す学部ごとの学力試験等の結果及び出願書類の内容を総合して行います。ただし、外国語学部、医学部（保健学科）及び歯学部は、TOEFLの成績を含みません。

事項		学 力 試 験 等
学部		試 験 内 容
文 学 部		筆記試験〔小論文 ^{※1} 〕、口頭試問 ^{※8}
人 間 科 学 部		筆記試験〔作文 ^{※2} 〕、口述試験〔面接〕 ^{※8}
外 国 語 学 部		筆記試験〔英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） ^{※3} 、日本語〕、口頭試問 ^{※3 ※9}
法 学 部		筆記試験〔小論文 ^{※4} 〕、口頭試問 ^{※8}
経 済 学 部		筆記試験〔数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数 列）、数学C（ベクトル））、数学の試験問題は、前期日程（一般選抜）入学試験におけ る経済学部の入試問題と同一です。〕 口頭試問〔筆記試験合格者に実施〕
理 学 部 （生物科学科） （生命理学コース）		筆記試験〔数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、 数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面））、理科（物理基礎・物 理、化学基礎・化学）〕
		口頭試問 ^{※9}
医学部	医 学 科	筆記試験〔小論文 ^{※5} 〕 面接 ^{※5} 〔筆記試験合格者に実施〕
	保健学科	筆記試験〔英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュ ニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）、理科 ^{※7} （看護学専攻 は物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から1科目選択してください。放 射線技術科学専攻・検査技術科学専攻は物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・ 生物から2科目選択してください。）〕、面接 ^{※6}
歯 学 部		口頭試問、筆記試験〔英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）、理科（物 理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物のうちから2科目選択）〕
薬 学 部		口頭試問、筆記試験〔理科 ^{※7} （物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物のう ちから2科目選択）〕
工 学 部		筆記試験〔数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、 数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面））、理科 ^{※7} （物理基礎・ 物理が必須で、そのほかに化学基礎・化学、生物基礎・生物のうちから1科目選択の計 2科目）〕 口頭試問 ^{※9}
基 礎 工 学 部		筆記試験〔数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、 数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面））、理科 ^{※7} （物理基礎・ 物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物のうちから2科目選択）〕 口頭試問 ^{※9}

- （注）※1. 文学部小論文は、日本語による小論文を課し、言語・文学・歴史・思想・芸術等の勉学、研究に必要な適性と能力を判定します。
- ※2. 人間科学部作文は、日本語による設問を課し、人間科学の勉学・研究に必要な適性と能力を判定します。
- ※3. 外国語学部英語において、リスニングテストも課します。
外国語学部の口頭試問の結果によって、合格判定の対象にならないと判断されれば、不合格とします。
- ※4. 法学部における勉学に必要な適性と能力を判定します。
- ※5. 医学部（医学科）小論文は、科学論文（生物学、化学及び物理学等）を出題し、医学の勉学、研究に必要な適性と能力を判定します。
医学部（医学科）の面接は、個人面接（30分程度）2回により、医学部医学科のアドミッション・ポリシーの趣旨に基づき、筆記試験では計ることのできない人間性、創造性、意欲・積極性、論理性、表現力、協調性、柔軟性及び個性を評価します。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。
- ※6. 医学部（保健学科）の面接は、人間性と創造性の豊かな医療人としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等を評価します。面接は個人面接を行います。

- ※ 7. 医学部保健学科、薬学部、工学部及び基礎工学部の理科は、出願の際に届け出た科目以外で受験することはできません。
 ※ 8. 筆記試験を受験しなかった場合は、文学部及び法学部の口頭試問、人間科学部の口述試験（面接）は受験できません。
 ※ 9. 筆記試験を1科目でも受験しなかった場合は、外国語学部、理学部、工学部及び基礎工学部の口頭試問は受験できません。

5. 出願期間

2025年1月6日（月）～ 2025年1月10日（金）

6. 試験日時

学 部 等			試 験 日	試 験 時 間		集合時間
文 学 部			2025年 2月25日(火)	小 論 文	10：00～12：00（120分）	9：30
				口 頭 試 問	13：00～	
人 間 科 学 部			2月25日(火)	作 文	10：00～11：00（60分）	9：30
				口 述 試 験 (面 接)	13：40～	
外 国 語 学 部			2月25日(火)	英 語	12：45～14：45（120分）	12：15
				日 本 語	15：30～17：00（90分）	
				口 頭 試 問	17：30～20：00（終了予定）	
法 学 部			2月25日(火)	小 論 文	10：00～12：00（120分）	9：00
				口 頭 試 問	13：00～	
経 済 学 部			2月25日(火)	数 学	10：00～11：30（90分）	9：20
			3月4日(火)	口 頭 試 問	10：00～	9：45
理 学 部			2月25日(火)	数 学	9：00～11：30（150分）	8：20
				理 科	15：30～18：00（150分）	
			2月26日(水)	口 頭 試 問	10：30～	別途指示します。
医 学 部	医 学 科		2月9日(日)	小 論 文	9：00～12：00（180分）	8：20
			2月10日(月)	面 接	9：30～18：00（30分×2回）	筆記試験合格者発表時に指示します。
	保健学科	看護学専攻	2月25日(火)	面 接	10：30～	10：15
				英 語	13：00～14：30（90分）	
				理 科	15：30～16：45（75分）	
		放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	2月25日(火)	面 接	10：30～	10：15
				英 語	13：00～14：30（90分）	
				理 科	15：30～18：00（150分）	
歯 学 部			2月25日(火)	口 頭 試 問	10：00～	9：30
				英 語	13：00～14：30（90分）	
				理 科	15：30～18：00（150分）	
薬 学 部			2月25日(火)	口 頭 試 問	13：30～	13：15
				理 科	15：30～18：00（150分）	
工 学 部			2月25日(火)	数 学	9：00～11：30（150分）	8：20
				理 科	15：30～18：00（150分）	
			2月26日(水)	口 頭 試 問	10：00～	9：30
基 礎 工 学 部			2月25日(火)	数 学	9：00～11：30（150分）	8：20
				理 科	15：30～18：00（150分）	
			2月26日(水)	口 頭 試 問	14：00～	13：30

7. 合格発表日

2025年3月9日（日）

※経済学部の記事試験合格者発表は、2025年2月28日（金）に掲示にて行います。

医学部（医学科）の記事試験合格者は、2025年2月9日（日）21：00までに医学部ウェブサイトにて発表します。

（URL： <https://www.med.osaka-u.ac.jp/admission/admission>）

また、2025年2月10日（月）9：15 に医学部医学科試験場前でも記事試験合格者を掲示発表し、面接の集合場所及び時間等も指示します。

8. その他

詳細及び願書等は、「私費外国人留学生特別入試学生募集要項」として、9月下旬以降に本学ウェブサイトで公表予定です。下記URLから取得してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/expense/index2.html>



学部英語コース特別入試

本学は、平成21（2009）年に文部科学省により「国際化拠点整備事業（グローバル30）」に採択されました。

その事業の一つとして、学部課程において英語のみで受講・卒業できるコース（学部英語コース）を創設しました。

以下のコースで入学試験を行います。

○人間科学コース

コースの紹介	本コースは、文部科学省の国際化拠点整備事業（グローバル30）にもとづいて人間科学部が新たに開設した学部教育プログラムで、授業はすべて英語によって行われます。その目的は、急速に変化しグローバル化する現代社会の諸課題に対して、主体的に向き合い、問題解決のために必要な教養と実践力および専門性を備えた人材を育てることです。批判的思考力やコミュニケーション力、ならびに調査スキル等を育てるとともに、高度な日本語力を習得することができるよう教育カリキュラムが設計されています。 専門課程においては、社会学や政治学、ジェンダースタディーズ、教育学などを土台に、日本文化や国際社会における日本、グローバルな諸課題に関することを学びます。グローバル・ローカルそれぞれの観点から考察し、批判的に考え、能動的に物事に関与するために必要な知識やスキルを育てます。 以上のことから、本コースが求めるのは、人間と人間社会に関わる現代的諸問題に対する深い関心と意欲、ならびにものごとを批判的・多面的に考察する力を持ち、国籍・民族・文化等の違いにかかわらず、人間が平和で調和的に生きることのできる社会をつくることに深く関わろうとする人です。
実施学部	人間科学部
募集人員	7名
入学日	2025年10月1日
出願資格	次の①～⑫のいずれかに該当する者。 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又は2025年9月30日までに修了見込みの者 （注）大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において「飛び級」等により、通算12年に満たないで卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者を含みます。 ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずる者を含む。以下③において同じ）に合格した者及び2025年9月30日までに合格見込みの者で、2025年9月30日までに18歳に達するもの ③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は施設における研修並びに施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程等を修了した者又は2025年9月30日までに修了見込みの者 ④ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び2025年9月30日までに修了見込みの者 ⑤ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者又は2025年9月30日までに修了見込みの者 ⑥ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものを除く。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の課程を修了した者又は2025年9月30日までに修了見込みの者で、出願資格③の準備教育を行う課程を修了したものの又は2025年9月30日までに修了見込みのもの

	⑦ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者及び2025年9月30日までに取得見込みの者 ⑧ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者及び2025年9月30日までに取得見込みの者 ⑨ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者及び2025年9月30日までに取得見込みの者 ⑩ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者及び2025年9月30日までに取得見込みの者 ⑪ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を取得した者及び2025年9月30日までに取得見込みの者 ⑫ 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2025年9月30日までに修了見込みの者 ※インターナショナルスクール等の外国の教育機関出身者については、出願が認められない場合があります。この資格により出願する者は、必ず出願前（できるだけ早い時期）に、出願資格について照会してください。（照会先は下記）
出願期間等	入学志願者は、下記の期日までに、出願書類と検定料納入を証明する書類を書留速達郵便またはEMS、FedEX、DHL、UPS等で、「大阪大学インターナショナルカレッジ・オフィス」まで郵送してください。郵送受付をもって本受付とします。 ※出願手続きに関する詳細については、「その他」に記載のウェブサイトを確認してください。 出願書類受付期間：2024年12月2日（月）～2025年1月10日（金）
選考方法等	合格判定は、願書（英文エッセイも含む）、英語力を証明するスコア、最終学校の成績証明書、最終学校長もしくは担任の推薦状、各国・地域の標準学力試験の公式スコア等を包括的に審査し、必要に応じて面接を行います。面接を実施した場合には、その結果も含めて合格者判定を行います。 《面接》 面接対象者に対して、下記のとおり面接を行います。 ・面接実施期間：2025年2月中旬～3月中旬 ※国/地域によって異なります。 場所：大阪大学、または本学が指定する国/地域また状況によってオンラインで実施します。 試験場及び日時等の詳細については、面接対象者あてに2025年2月中旬までにメールで通知します。
合格発表日	[最終選考結果発表] 2025年3月下旬～4月までの間に、順次メールにて合否を連絡します。 なお、その際に、合格者には入学手続きに関する情報も併せて連絡します。 国際的な大学入試資格試験や各国・地域の標準学力試験の公式スコアが未提出の場合、条件付き合格となりますので、後日スコアを提出してください。詳細は、ウェブサイト上の募集要項に記載されています。
そ の 他	○募集要項閲覧期間 2024年7月末から、ウェブサイト上で公開します。 ○問合せ先 大阪大学インターナショナルカレッジ・オフィス 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-2 文理融合型研究棟5階511 電話：06-6850-6578 FAX：06-6850-5846 E-mail：englishprogram@hus.osaka-u.ac.jp ウェブサイト：https://iudp.hus.osaka-u.ac.jp/ 

国際科学特別入試

理学部国際科学特別プログラムInternational Undergraduate Program in Science (IUPS) の入学試験です。

※2025年度国際科学特別入試の出願受付期間は、既に終了しています。

プログラムの紹介	本プログラムは、本学に設置されたインターナショナルカレッジの学部英語コース「化学・生物学複合メジャーコース (CBCMP)」が母体となります。CBCMPは、2019年度をもって学生募集を停止しましたが、2021年4月から、新たに理学部国際科学特別プログラム (IUPS) としてスタートしました。 高度な専門性と日本語・日本文化への深い理解を併せ持った国際的な人材の育成を目的としており、学部入学前の半年間は、本学日本語日本文化教育センターにおいて、日本語予備教育を行います。学部前半は、CBCMPで培ったノウハウを活かした英語による共通教育の授業、さらに高度な日本語教育を受講して十分な日本語力をつけた後、学部後半からは通常の日本人学生のカリキュラムと同じ日本語による高度な専門教育を学ぶという構成からなっており、学部英語コースの特性を残しつつ、日本人学生との交流による切磋琢磨が可能となっています。
実施学部	理学部（数学科、物理学科、化学科、生物科学科（生物科学コース））
募集人員	若干名
入学日	2025年4月1日（2024年10月1日から2025年3月31日の半年間は、本学日本語日本文化教育センターの研究生として在籍し、日本語予備教育が行われます。）
出願資格	次の①～⑩のいずれかに該当する者。 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又は2024年9月30日までに修了見込みの者 （注）大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において「飛び級」等により、通算12年に満たないで卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者を含みます。 ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずる者を含む。以下③において同じ）に合格した者及び2024年9月30日までに合格見込みの者で、2024年9月30日までに18歳に達するもの ③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は施設における研修並びに施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程等を修了した者又は2024年9月30日までに修了見込みの者 ④ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び2024年9月30日までに修了見込みの者 ⑤ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者又は2024年9月30日までに修了見込みの者 ⑥ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものを除く。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の課程を修了した者又は2024年9月30日までに修了見込みの者で、出願資格③の準備教育を行う課程を修了したものの又は2024年9月30日までに修了見込みのもの ⑦ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者及び2024年9月30日までに取得見込みの者 ⑧ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者及び2024年9月30日までに取得見込みの者 ⑨ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者及び2024年9月30日までに取得見込みの者 ⑩ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者及び2024年9月30日までに取得見込みの者

	⑪ 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2024年9月30日までに修了見込みの者 ※インターナショナルスクール等の外国の教育機関出身者については、出願が認められない場合があります。この資格により出願する者は、必ず出願前（できるだけ早い時期）に、出願資格について照会してください。（照会先は下記）
出願期間等	入学志願者は、下記の期日までに、出願書類と検定料納入を証明する書類を書留速達郵便またはEMS、FedEX、DHL、UPS等で、「大阪大学インターナショナルカレッジ・オフィス」まで郵送してください。郵送受付をもって本受付とします。 ※出願手続きに関する詳細については、「その他」に記載のウェブサイトにある「Application Guidelines」をダウンロードして確認してください。 出願書類登録期間：2023年12月1日（金）～2024年1月10日（水） 出願書類受付期間：2023年12月1日（金）～2024年1月12日（金）
選考方法等	合格判定は、願書（英文エッセイも含む）、英語力を証明するスコア、最終学校の成績証明書、最終学校長等の推薦状、各国・地域の標準学力試験の公式スコア等を審査し、必要に応じて面接を行います。面接を実施した場合には、その結果も含めて合格者判定を行います。 《面接》 面接対象者に対して、次のとおり面接を行います。 面接実施期間：2024年2月～2024年4月中 面接場所：生物科学科は本学で、数学科は、本学が指定する場所（大阪、バンコク、バーレーン、グローニンゲン）で実施します。物理学科、化学科も数学科と同様ですが、状況によってはオンラインで実施します。
合格発表日	[最終選考結果発表] 2024年4月下旬までに順次メールにて可否を連絡します。合格者には5月上旬に書面でも通知します。
そ の 他	○募集要項閲覧期間 9月末から、ウェブサイト上で公開します。 ○問合せ先 大阪大学インターナショナルカレッジ・オフィス 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-2 文理融合型研究棟5階511 電話：06-6850-6578 FAX：06-6850-5846 E-mail：internationalcollege@office.osaka-u.ac.jp ウェブサイト：https://www.sci.osaka-u.ac.jp/en/iups/ 

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学アドミッション・ポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等における学修を通して、確かな基礎学力及び主体的に学ぶ態度を有し、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、多様な観点からの評価を行います。

各学部アドミッション・ポリシー

○ 文学部

【求める人材像】

文学部は、古今東西の思想、言語、歴史、文学、芸術の分析的かつ総合的な探求を通じて対象を本質的に理解し、そこで得られた知見をもって現代社会の諸問題の解決に積極的に取り組む人材の育成を目的としています。そのため、本学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーをもとに、次のような資質を備えた学生を求めています。

- （１）高等学校等で履修する主要教科の基本的な知識。
- （２）日本語および外国語の文章を正確に読解する能力。
- （３）論理的に思考し、自分の考えを口頭および文章で明晰に表現する能力。
- （４）人文学についての基本的な理解と学問探究への強い意欲。

【入学者選抜の基本方針】

本学部の入学試験では、上記の学生を多様な評価基準によって選抜するために、一般選抜、総合型選抜、私費外国人留学生特別入試を実施します。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、（１）、（２）を重視し、大学入学共通テストで国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語、情報を、個別学力検査では地理歴史又は数学、外国語、国語を、それぞれ課します。（３）のうち、論理的思考力および文章表現力については、個別学力検査で評価します。

総合型選抜では、（３）、（４）を重視し、志望理由書や活動実績報告等の書類の提出を求め、小論文、面接を課します。（１）、（２）については、大学入学共通テストで評価します。

また、私費外国人留学生特別入試を実施し、高い日本語能力と学問探究への意欲をもつ外国人留学生を選抜します。

○ 人間科学部

【求める人材像】

人間科学部は、大阪大学の教育目標のもと、従来の文系・理系の枠にとらわれず、つねに新たな学際的領域に視野を広げながら、「人間と人間の営む社会を科学的に考察し、人間とは何かを見つめ、人間という存在を理解し、人間らしく生きていける社会を作り出すことに貢献できる有能な人材を育成することを目的」としています。人間と社会の全体像をさまざまな側面から理解するための取り組みの中では、自然科学・社会科学・人文科学などのさまざまな手法を縦横に用います。したがって、文科系・理料系のどちらか一方の学問に偏らず高等学校等でのあらゆる普通教育科目や専門教育科目を学修し、特定の学問領域にとらわれない好奇心旺盛な態度やさまざまなフィールドで実践的活動に参加する行動力を持ち、さらにグローバルな諸課題にも積極的に関与しようとする意欲や能力を備えている学生を強く求めています。

【入学者選抜の基本方針】

人間科学部が掲げる理念である学際性・国際性・実践性を涵養する学びや活動を育成する教育プログラムを学修するために、入学者選抜にあたっては、文理融合的な学びや研究の基礎となるバランスの取れた各教科の学力、さまざまな専門分野の知識や複雑な議論を含む長文の読解力や文章分析力、自分の考えを他者に適切に伝えるための表現力、国際的なコミュニケーションの基盤となる外国語能力、さらに、自ら課題を発見し、その解決のために専門分野以外のさまざまな専門分野の他者と協働するための意欲を重視し、以下の方法により選抜します。また、グローバルで多様性のある学習環境の実現に向けて私費外国人留学生特別入試や学部英語コース特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

（一般選抜）

大学入学共通テストでは、国語、数学、地理歴史・公民、理科、外国語、情報の受験が必要です。大学入学共通テストでは、各教科のバランスの取れた基礎学力を評価します。個別学力検査では、国語、数学、外国語を課します。個別学力検査での国語によって、長文の読解力や表現力を評価します。数学では、統計学や情報処理の学修に必要な数学の基礎学力と数学的思考力に基づいた論理的思考力を評価します。外国語では、英語の基本学力や読解力とともに、英語による表現力を評価します。

（総合型選抜）

志望理由及び高等学校在学期間に相当する期間に行った特筆すべき活動内容について調査書、志望理由書、活動実績報告書などから第一次選考（書類選考）として評価し、第一次選考合格者には、小論文と面接を課すことで、表現力、課題探究力（実践力）、協調性と学習意欲などを評価します。そして、一般選抜と同様の大学入学共通テストの試験科目を課すことにより基礎学力を評価し、多面的で総合的な選抜を行います。

（3年次編入）

大学・短大・高専での多様な学問領域を一定程度学修し、それらの成果を発揮しつつ、本学部が求める人間や社会への学際的・国際的な洞察や実践的活動を可能とするような学生を選抜します。

○ 外国語学部

【求める人材像】

外国語学部は、大阪大学の教育目標のもと、世界の諸地域の言語に関する教育を出発点とし、言語を基底として営まれる文化や社会について、理論と実際にわたって教授することを通じて、国際社会の様々な場面で通用する高度な言語運用能力と世界に関する幅広い知識を有し、異文化理解力をとおして人類と世界に貢献することのできる人材を養成することを目的としています。

この目的に沿って、外国語学部は、世界諸地域の言語、文化、社会に対する強い関心を持つ、次のような学生を募集します。

- (1) さまざまな文化背景を持つ人とコミュニケーションする能力を身につけたい人。
- (2) 世界諸地域の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人。
- (3) 言語を十二分に駆使して、世界諸地域の文化や社会の研究をしたい人。
- (4) 異文化間の対話と相互理解を深める架け橋になりたい人。
- (5) 世界的規模の諸問題を解決するため、国際的な活動や協力を推進したい人。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れるため、一般選抜と総合型選抜の入試を行います。これに加えて、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、3年次編入学試験を実施し、グローバルで多様な学生を求めます。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、大学入学共通テストと個別学力検査をとおして、国語、社会（地理歴史、公民）、理科、数学、外国語、情報に関する知識と理解度を判定します。
2. 総合型選抜では、高等学校等の調査書もしくは国際バカロレア資格証書・成績証明書、TOEFL等の検定試験の成績証明書、学修計画書、高等学校等の長の責任のもと作成する志願者評価書（志願者の多様な資質に関する記述及びその関連書類を含む）、さらに、小論文、口頭試問、大学入学共通テストをとおして、多角的、総合的に合否判定を行います。
3. 帰国生徒特別入試では、外国語と国語の筆記試験と口頭試問を実施し、外国語学部における学修に必要な外国語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
4. 私費外国人留学生特別入試では、日本留学試験の成績、英語と日本語の筆記試験および口頭試問をとおして、外国語学部における学修に必要な日本語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
5. 3年次編入学試験では、筆記試験（志願する専攻言語）と口述試験をとおして、3年次編入に相応しい学力を有しているかを判断します。

注：上記の入試における英語の試験ではリスニングテストを行います（総合型選抜を除く）

○ 法学部

【求める人材像】

法学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、法学部の教育目標に定める人材を育成するため、基礎学力・理解力・論理的思考力・表現力・構想力を有した人材を求めています。

- (1) 基礎学力：高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報についての基本的な知識があり、基本的な問題の解決に利用することができる。
- (2) 理解力：物事を深く、多面的に理解することができる。
- (3) 論理的思考力：論理的に思考することができる。
- (4) 表現力：論理的な思考の過程を自分の言葉で表現することができる。
- (5) 構想力：問題を発見し、その解決策を構想することができる。

【入学者選抜の基本方針】

法学部は、上記のような人材を受け入れるため、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と総合型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、大学入学共通テストの成績で基礎学力・理解力・論理的思考力を備えているかを、2次試験の成績で基礎学力・理解力・論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、それぞれ判定し、これらの成績をあわせて評価します。

総合型選抜では、共通テストの成績で基礎学力・理解力・論理的思考力を備えているかを、面接試験の成績で理解力・論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、書類審査の成績で論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、それぞれ判定し、これらの成績をあわせて評価します。

留学生については私費外国人留学生特別入試を行い、同様の目的から、筆記試験（小論文）と面接試験を実施します。

法学科の3年次編入試験では、同様の目的から、筆記試験（英語・小論文）と書類審査を実施します。

○ 経済学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受け、経済学部は、経済学および経営学に関する知識を忍耐強く習得し、自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげてくれる人材を求めます。具体的には、以下のような能力・資質を持った人材を求めています。

- (1) 探求心：経済学および経営学に関する知識を習得する
- (2) 社会に対する関心：自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげる
- (3) 基礎学力（全般）：高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語、情報についての基本的な知識及び理解度を持つ
- (4) 基礎学力（特定の分野）：特定の分野で高い能力を持つ

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、総合的知識・能力をバランスよく持った人材、専門的知識・能力に特に秀でた人材、探求心や主体性が特に優れた人材などを適切に評価できるよう、国内の学生においては一般選抜と総合型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜においては、上記の求める資質・能力を、大学入学共通テストで(3)、個別学力検査で(4)を中心に評価し、判定します。
また、理科系志望も含む多様な人材を選抜するため、入学試験における評価の対象となる大学入学共通テスト科目について多様な試験科目の選択を認め、高等学校等において理数系科目を重点的に学んできた人材についても個別試験への門戸を開きます。さらに、総合的な能力を持つ人材だけでなく、特定の分野で高い能力を持つ人材を選抜するため、大学入学共通テストと個別試験の総合判定において複数の科目配点方法を採用し、総合点の評価とともに、特定の科目における優秀な成績を評価に入れます。
2. 総合型選抜においては、上記の求める資質・能力を、以下の方法を中心に評価し、判定します。大学入学共通テストで(3)、面接で(1)～(4)、調査書で(1)、(2)、その他の提出書類で(1)、(2)、(4)、英語資格で(3)・(4)を中心に評価し、判定します。

○ 理学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて、理学部では教育目標に定める人材として相応しい、下記のような人を求めています。

- (1) 高等学校等における教育課程を修了し、もしくは同等の能力を身につけている人。
- (2) 幅広い自然科学の基礎知識と応用力に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人。
- (3) 自然科学に知的好奇心を持ち、自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人。
- (4) 科学の素養を背景にして、国際社会に幅広く貢献したい人。

【入学者選抜の基本方針】

上記の人材を多様な方法で選抜するため、下記の一般選抜と2種類の総合型選抜を実施します。これらの入試においては、(1)の高等学校卒業相当の学力を重視しますので、大学入学共通テスト(国語、数学、外国語、理科2科目、地理歴史・公民1科目、情報)を課します。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、より高度な学力の習熟度・応用力を測るため、また、(2)の広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人を選抜するために、高度な記述式の数学、理科の個別学力検査を行います。また、(4)の国際社会への貢献に必要な英語の学力を、高度な記述式の試験により評価します。

総合型選抜(研究奨励型)では、(3)の自然科学に対する知的好奇心を有する人を選抜するために、高等学校等での研究活動を重視し、書類審査で活動内容を、また面接試験で研究に対する姿勢を評価します。

総合型選抜(挑戦型)では、書類審査で高等学校等での課外活動から(4)の社会貢献の意欲を評価し、さらに(3)の自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人を選抜するために、難易度の高い課題を課した面接を実施します。

また、特別入試(帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、国際科学特別入試)では、日本の高等学校の枠組みを離れ、(2)～(4)の能力を有する人を、学力試験と面接試験によって選抜します。

○ 医学部医学科

【求める人材像】

医学部医学科では、地域医療に貢献する人材や、世界をリードする医師・研究者を養成することを教育目標とし、これを実現するため、以下のような資質・能力を持った学生を受け入れます。

- (1) 高度な倫理観に裏付けられた豊かな人間性を持ち、組織においてリーダーシップを発揮できる者
- (2) 医学科の教育課程を履修するに必要な高度な学力、知性および語学力を有する者
- (3) 医学の進歩に貢献するとの強い信念を持ち、それを実現する行動力を有する者
- (4) 多様な価値観を受け入れる柔軟性と知への探究心、自由で豊かな発想力を持ち、創造性を発揮できる者
- (5) 社会における自らの役割を理解し、協調性と責任感をもってそれに貢献する意欲のある者

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。

また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行い、医学とその他の関連学問分野との融合を図るため、学士編入学試験を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(2)、(3)を重視し、大学入学共通テストで(2)を、個別学力検査で(2)を、面接において(1)、(3)、(4)、(5)に関する資質を評価し、選抜を行います。
2. 学校推薦型選抜では、特に(1)、(4)を重視し、大学入学共通テストで(2)を、面接で(1)、(3)、(4)、(5)を、小論文で(2)、(3)、(4)を、調査書で(1)、(2)、(3)、(5)を、推薦書で(1)、(2)、(3)、(5)を評価し総合的に判定します。

○ 医学部保健学科

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、医学部保健学科では国内外の研究・実践・教育の場で、専門性と語学力を基盤としたリーダーシップを発揮し、専門領域の確固たる資格と自信を持ち、人に対して温かい目を持つ医療人を育成するために、以下のような資質を有する学生を受け入れます。

- (1) 高等学校等で履修する各種の学習内容を幅広く理解している人
- (2) 医療専門職として必要な自然科学の基礎的知識・理解と論理的思考力を持つ人
- (3) 基礎的語学力を有し、国際的な視野を持つ人
- (4) 保健・医療への関心を有し、課題を解決する意欲と能力を持っている人
- (5) 基本的コミュニケーション力を有し、リーダーシップを発揮する素質を有する人

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(1)～(3)を重視した評価を行います。すなわち、(1)に対して大学入学共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語、情報を課す一方で、個別学力検査では理科、数学、外国語の記述式問題により(2)、(3)に関する能力を評価します。
2. 学校推薦型選抜では、特に(4)、(5)を重視した評価を行います。すなわち、(1)～(3)に対して大学入学共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語、情報を課すことにより学力を担保し、調査書等の出願者が提出する資料等と面接試験により、(4)、(5)に対する能力と資質を重視した配点を採用します。

○ 歯学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、歯学部では健康科学に貢献できる創造力を備え、歯学研究、歯科医療分野における次世代のリーダーを目指す意欲に満ちた、以下のような能力・資質を備えた人を受け入れます。

- (1) 他人に対する思いやりの心を有している人
- (2) 生命、医療に強い関心をもっている人
- (3) 自らの考えを論理的に伝えることができる人
- (4) 高等学校等にて習得すべき基礎学力を有している人
- (5) 歯学部での学修に必要な理科、数学、外国語の各科目について十分な知識を有している人
- (6) 自立的な問題解決能力を涵養している人
- (7) 世界に目を向け、健康科学の発展に貢献しようという意欲のある人

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(5)及び(6)を重視した評価を行います。すなわち、(4)に対して共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、英語、情報を課す一方で、二次試験では理科、数学、外国語の記述式問題により(5)及び(6)に関する能力を評価します。さらに、面接試験によって(1)、(2)、(3)、(7)に関する能力を評価します。
2. 学校推薦型選抜では、特に(2)、(3)、(7)を重視した評価を行います。すなわち、(4)に対して共通テストにて理科、数学を課します。その際、(5)に対する能力を重視した配点を採用します。さらに、面接試験及び推薦書によって(1)、(2)、(3)、(6)、(7)に関する能力を評価するとともに、(5)に対しては英語資格、(3)、(7)に対しては自己推薦書による評価も併せて行います。

○ 薬学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、薬学部では、学習目標に定める「高度な専門性と深い学識」、「教養」、「国際性」及び「デザイン力」を身につけることにより、医薬品の創成とその適正な使用法の確立、生活環境の安全・安心の確保等を通じて人類の健康に奉仕し、豊かな社会の発展に貢献することができる人材を育成するために、ヒトの健康・医療・福祉の課題や問題点を理解し、その解決に向けて生命科学、創薬科学、社会・環境薬学、医療・臨床薬学の基礎研究、臨床研究に打ち込み、薬学の発展に寄与する熱意と志を有する学生を求めています。そのために、高校卒業までに修得してほしい資質・能力として以下の点を挙げます。

- (1) 入学後の生命科学、創薬科学、社会・環境薬学、医療・臨床薬学等に関する「高度な専門性と深い学識」を修得するために必要な幅広い基礎学力を有する（高等学校等での履修教科全般における基礎的な知識・技能）
- (2) ヒトの健康・医療・福祉における課題や問題点に深い関心を持ち、これらを複眼的に理解し、その解決に向けた論理的な考察ができる（思考力及び判断力）
- (3) 他者と積極的かつ協調性を持って関わり、相互理解を得ることができるコミュニケーション能力を有する（表現力）
- (4) 目的意識を持って主体的かつ積極的に修学を進め、課題解決を通して社会に貢献する意欲と使命感を有する（主体的に学習に取り組む態度）
- (5) 薬学を修学し、将来医療・臨床に携わる者にふさわしい人間性と倫理観を有する
- (6) 世界を視野に入れた異文化社会に関心を持ち、積極的な関わりを志向する意欲を有する

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

求める人材像の資質・能力を適切に評価し選抜を行うために、

1. 一般選抜においては、以下の方法を用いて上記の資質・能力を評価し、判定します。
大学入学共通テスト：(1)、個別学力試験：(1)(2)、面接・口頭試問：(3)(4)(5)、
小論文：(2)(4)、調査書：(1)～(6)
2. 学校推薦型選抜においては、以下の方法を用いて上記の資質・能力を評価し、判定します。
大学入学共通テスト：(1)、面接・口頭試問：(2)(3)(4)(5)、
小論文：(2)(4)、調査書：(1)～(6)、推薦書・その他の提出書類：(1)～(6)

○ 工学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学部では、人類社会の現状と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献しようとする意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している。
- (2) 工学の基礎学問である高等学校等における数学、理科を深く論理的に理解している。
- (3) 自分の考えを的確に伝えるための表現力を身につけている。
- (4) 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察することができる。
- (5) 基本的なコミュニケーション力を身につけている。

【入学者選抜の基本方針】

本学部の入学試験では、上記の人材を選抜するために、一般選抜および学校推薦型選抜という全く選考方法の異なる入試により、多元的な評価尺度で多様な観点からの評価を実施します。

【具体的選抜方法と資質・能力との関係】

1. 一般選抜および学校推薦型選抜ともに、(1)については、大学入学共通テストにおける国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語、情報により評価します。
2. 一般選抜においては、理科、数学、外国語を課すことで(2)を評価し、高度な記述式問題により(3)、(4)に優れた能力を有している人を選抜します。
3. 学校推薦型選抜においては、書類審査と面接試験により(2)～(5)、特に(3)～(5)を重視した選抜を行います。
4. 帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験を実施し、学力検査と面接試験の組み合わせにより、(2)～(5)の能力を評価し、多様で優れた人材を見出します。

○ 基礎工学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学部の理念である「科学と技術の融合による科学技術の根本的解決及びそれにより人類の真の文化を創造する」ことに共感する、次のような能力、資質を持つ人を求めています。

- (1) 基礎学力：高等学校等における各科目の学習内容を幅広く理解しており、特に、数学、理科を高度に習得している。
- (2) 思考力：科学と技術に関する基礎的な知識、技能にもとづき、問題を多角的に捉え、柔軟な発想から筋道を立てて考察できる。
- (3) 表現力：自分の考えを論理的に説明できる。
- (4) 国際性：外国語を高度に習得しており、異なる言語・文化をもつ様々な人たちと相違を超えて対話、交流できる。
- (5) 探究心：科学や技術に関する深い関心と興味を持ち、新しい分野の開拓に主体的かつ積極的に挑戦する意欲がある。
- (6) コミュニケーション力：さまざまな考えの人たちの意見にも耳を傾けて対話できる。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試、さらに高等専門学校からの編入学試験を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

共通テストでは6教科8科目の、また、一般選抜では特に理科、数学、外国語の試験を課すことで(1)～(4)の能力を評価します。また、学校推薦型選抜では、共通テストに加えて調査書、推薦書ならびに口頭試問を実施することにより、(5)、(6)を重視した優れた学生を選抜しています。さらに、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試などの特別入試、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験では、(1)～(6)に優れた能力を有している多様な学生を選抜しています。

学生募集要項及び学部・学科紹介冊子の請求方法

1. 学生募集要項

学生募集要項は大阪大学ウェブサイトにて次のとおり公表します。

学生募集要項種類	公表時期
一般選抜	11月下旬
総合型選抜・学校推薦型選抜	7月下旬
帰国生徒特別入試	9月下旬

学生募集要項種類	公表時期
私費外国人留学生特別入試	9月下旬
学部英語コース特別入試	7月下旬

○一般選抜

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general/2025>



○総合型選抜・学校推薦型選抜

<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/>



○帰国生徒特別入試

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/returnee/index2.html>



○私費外国人留学生特別入試

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/expense/index2.html>



○学部英語コース特別入試

人間科学コース <http://g30.hus.osaka-u.ac.jp/>



2. 学部・学科紹介冊子

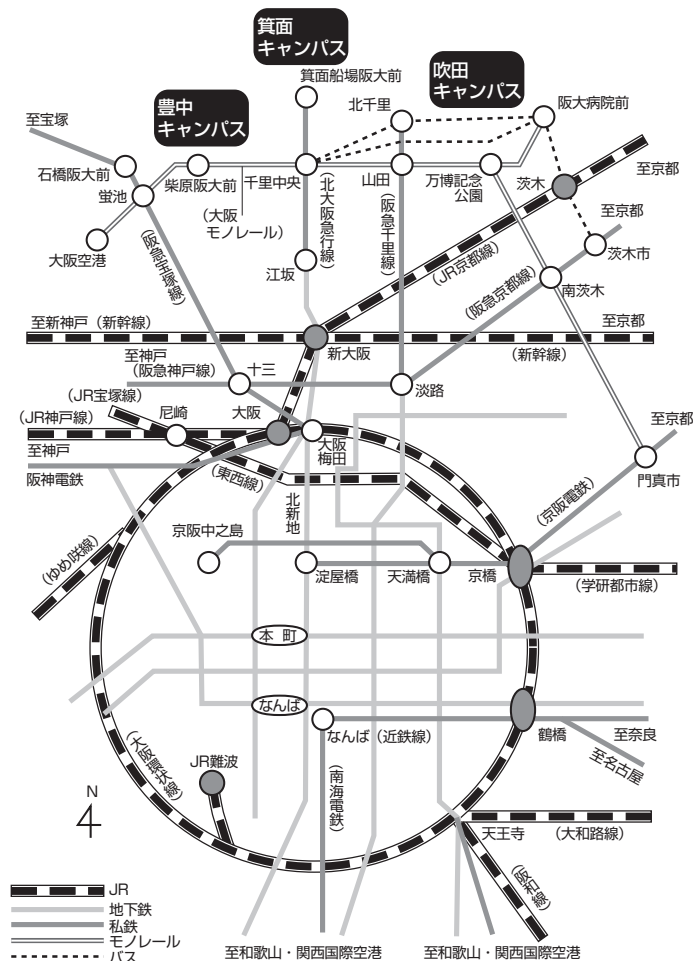
各学部・学科等で作成している紹介冊子の請求方法については、下記ウェブサイトを参照してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/material/pamphlet.html>

学部等所在地

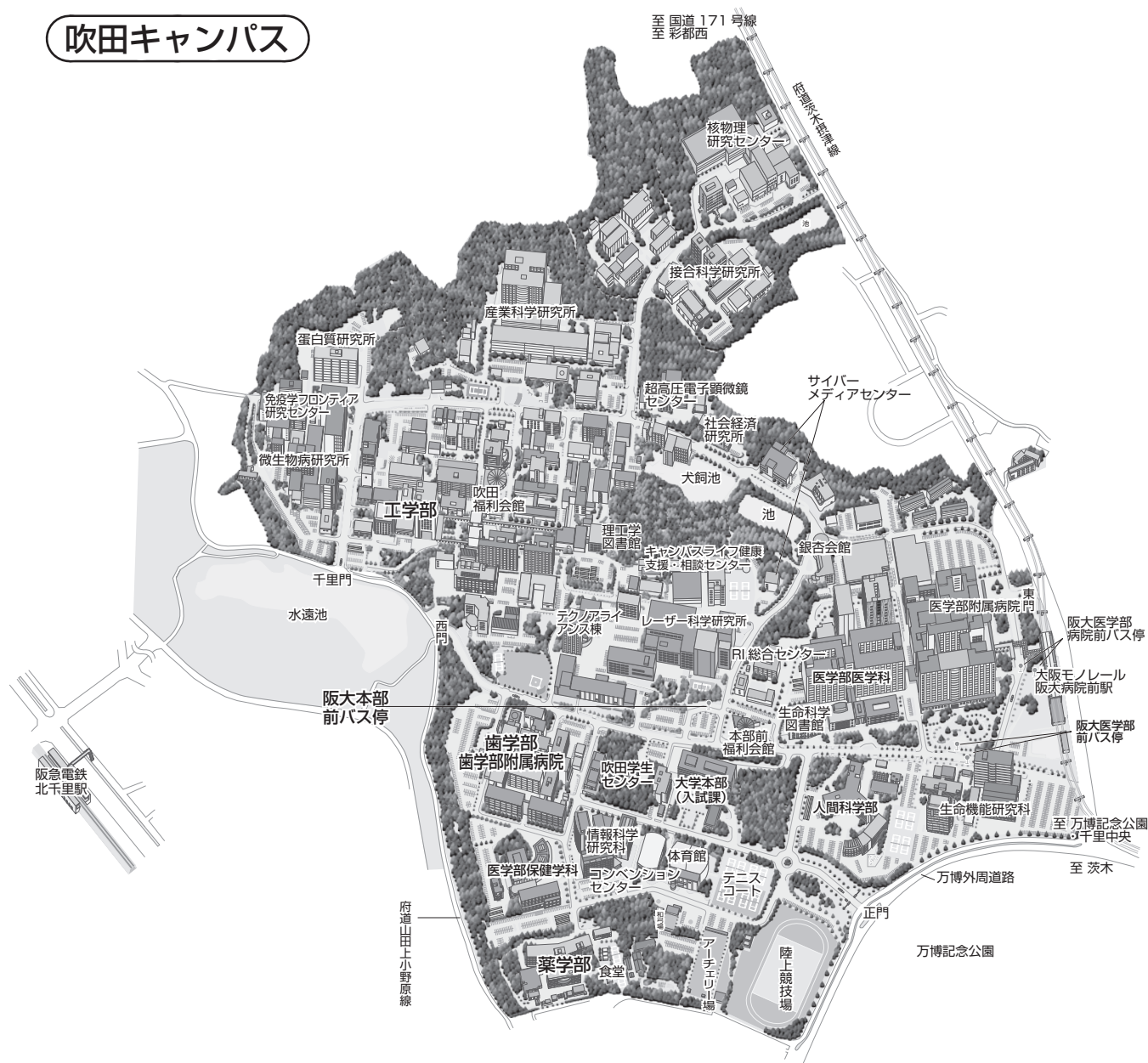
地 区	学 部 等 名	所 在 地		備 考	
吹 田 キャンパス	入 試 課	〒565-0871	吹田市山田丘1-1	☎ 06(6877)5111 (代表)	65ページ 参照
	人 間 科 学 部	〒565-0871	吹田市山田丘1-2		
	薬 学 部	〒565-0871	吹田市山田丘1-6		
	工 学 部	〒565-0871	吹田市山田丘2-1		
	医学部（医学科）	〒565-0871	吹田市山田丘2-2	☎ 06(6879)5111 (代表)	
	医学部(保健学科)	〒565-0871	吹田市山田丘1-7		
	歯 学 部	〒565-0871	吹田市山田丘1-8		
豊 中 キャンパス	文 学 部	〒560-8532	豊中市待兼山町1-5	☎ 06(6850)6111 (代表)	66ページ 参照
	法 学 部	〒560-0043	豊中市待兼山町1-6		
	経 済 学 部	〒560-0043	豊中市待兼山町1-7		
	理 学 部	〒560-0043	豊中市待兼山町1-1		
	基 礎 工 学 部	〒560-8531	豊中市待兼山町1-3		
	全学教育推進機構	〒560-0043	豊中市待兼山町1-16		
箕 面 キャンパス	外 国 語 学 部	〒562-8678	箕面市船場東3-5-10	☎ 072(730)5111 (代表)	67ページ 参照

交通案内



学部等配置図

吹田キャンパス



○利用交通機関

〔バス〕 阪急バス 千里中央発「阪大本部前行」または「阪大歯学部病院前行」
北千里発「阪大病院線」

近鉄バス 阪急茨木市駅発「阪大本部前行」(JR茨木駅経由)

いずれも、阪大医学部前または阪大本部前下車、徒歩約5分～15分

〔モノレール〕 大阪モノレール 阪大病院前駅 下車 西へ徒歩

医学部(医学科) 約5分

入試課、人間科学部 約10分

医学部(保健学科)、歯学部、薬学部、工学部 約15分

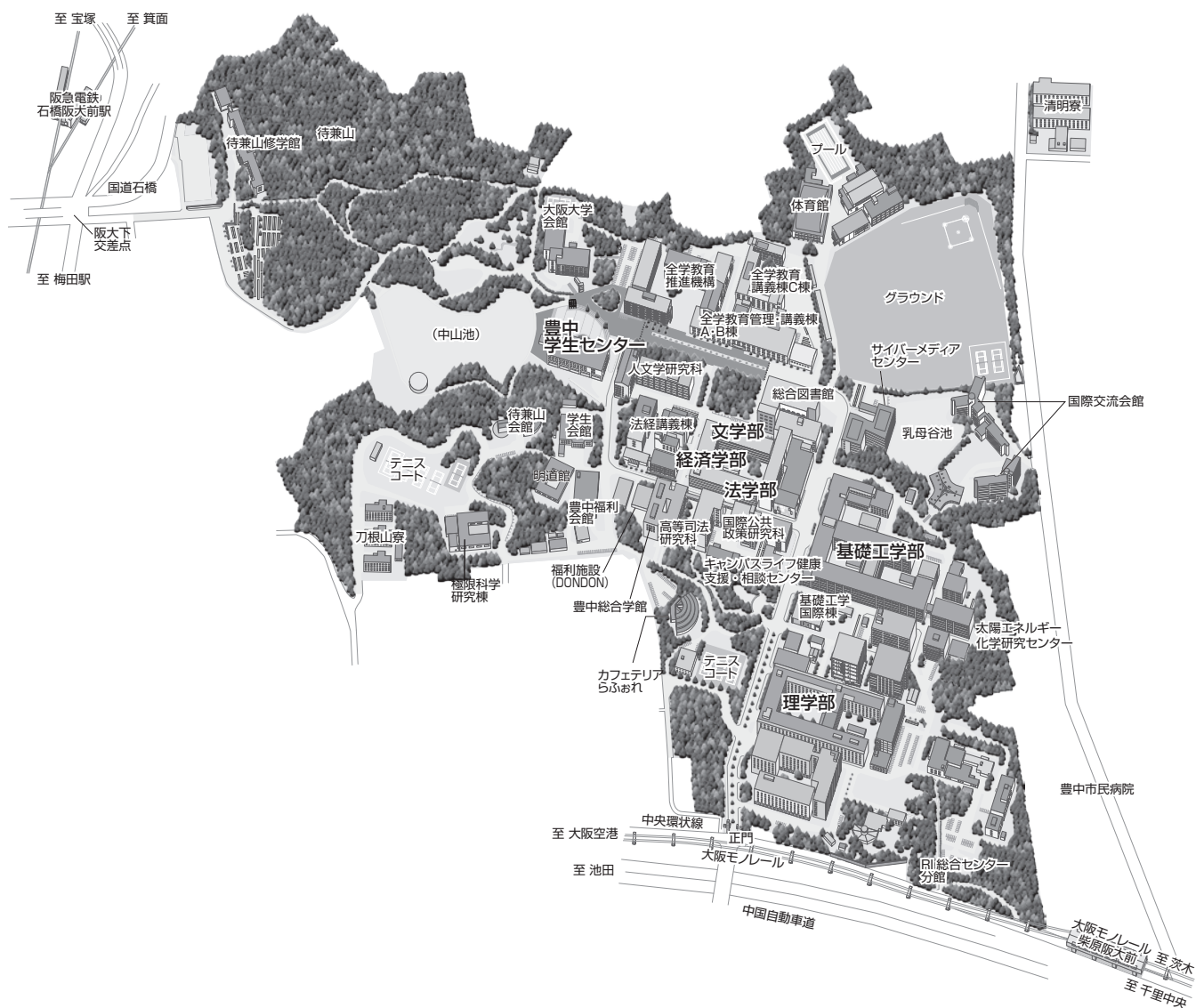
〔電車〕 阪急電鉄千里線 北千里駅(終点) 下車 東へ徒歩

工学部 約15分

歯学部、薬学部、医学部(保健学科) 約25分

入試課、人間科学部、医学部(医学科) 約30分

豊中キャンパス



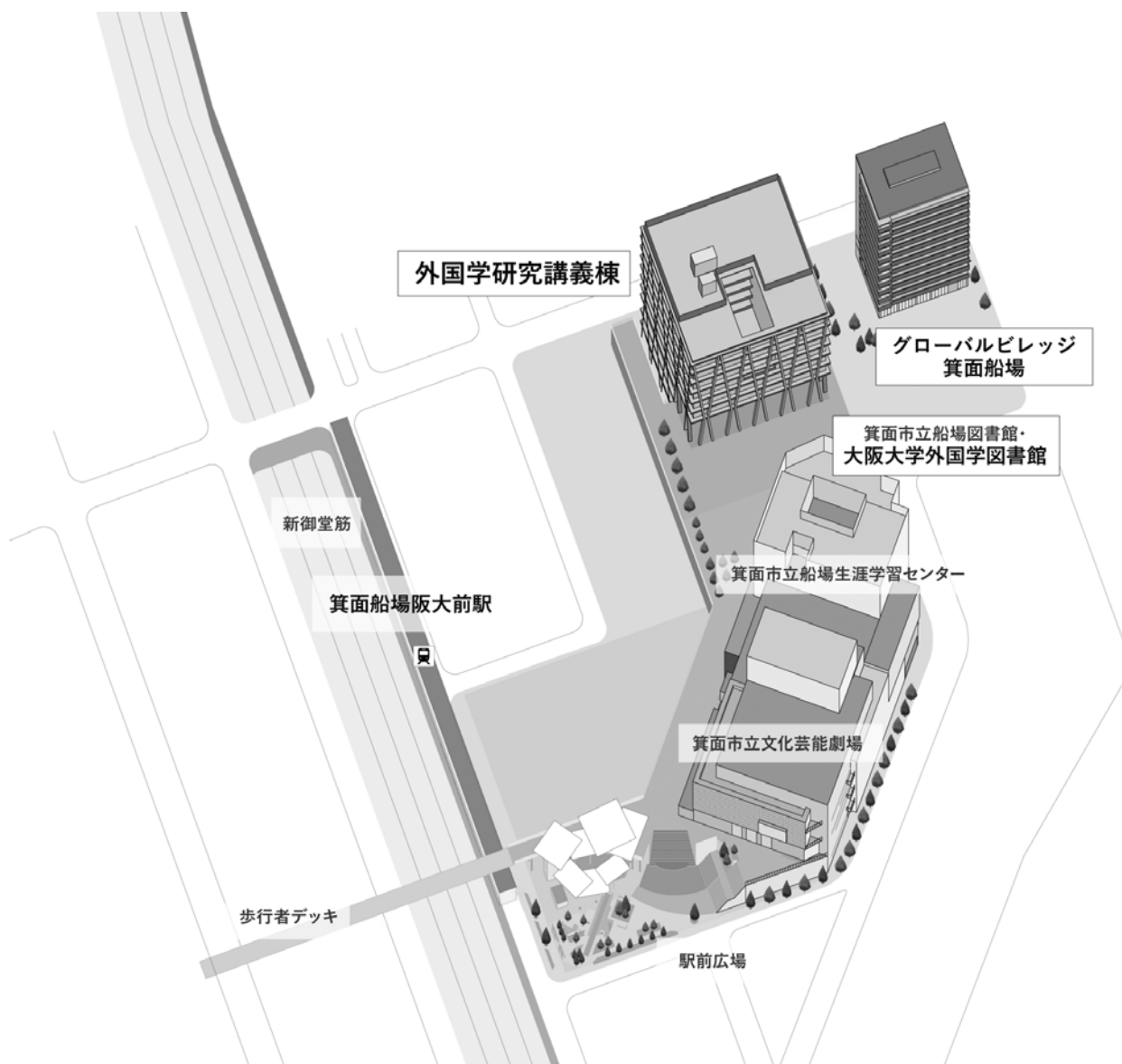
○利用交通機関

〔電車〕 阪急電鉄宝塚線 石橋阪大前駅下車 東へ徒歩
 全学教育推進機構 …………… 約15分
 文学部、法学部、経済学部 …………… 約20分
 理学部、基礎工学部 …………… 約25分

〔モノレール〕 大阪モノレール 柴原阪大前駅下車 西へ徒歩
 理学部、基礎工学部…………… 約7分
 文学部、法学部、経済学部…………… 約10分
 全学教育推進機構…………… 約15分

箕面キャンパス（外国語学部）

【注】一般選抜前期日程、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試の外国語学部の試験場は豊中キャンパスを予定しています。



○利用交通機関

〔電 車〕北大阪急行線 箕面船場阪大前駅下車 徒歩約 3 分

問合せ先一覧

※問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

月～金（祝日、年末年始を除く） 9：00～12：00、13：00～17：00

事 項	問合せ先	
大学入学共通テストに関する事	大学入試センター 事業第一課	03（3465）8600
一般選抜及び入学手続きに関する事	教育・学生支援部 入試課入試係	06（6879）7079
授業料の納入に関する事	財務部資金管理課 収入係	06（6879）7055
入学料、授業料の免除に関する事	吹田学生センター	06（6879）7088・7161 gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp
日本学生支援機構の奨学金に関する事	豊中学生センター	専用問合せフォーム http://osku.jp/x0794
地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金に関する事	吹田学生センター	gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp
学寮に関する事	財務部資産管理課 ハウジング係	gakuryo@ml.office.osaka-u.ac.jp
アパート・マンションの紹介に関する事	大阪大学生生活協同 組合マイルーム 豊中店	06（6841）3360 myroom-sumai@osaka-univ.coop 営業時間については詳しくはこちら https://www.osaka-univ.coop/info/index.html
学生教育研究災害傷害保険に関する事	大阪大学生生活協同 組合総務部	06（6841）3326
既修得単位の認定に関する事	全学教育推進機構 等事務部教務係	06（6850）5610
障がいのある学生への支援に関する事	各学部障がい学生 相談窓口 (教務担当係)	64ページ参照
各学部の授業等に関する事	各学部教務担当係	64ページ参照



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY